

平成28年度  
2016

大学院医学系研究科医科学専攻（博士課程）

Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine (Doctoral Program)

# 第2次 学生募集要項

## Secondary Admission Guidelines

【社会人入試を含む】

[Including selection for working members of society]



群馬大学

Gunma University

# 目 次

## Contents

○群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻博士課程 教育ポリシー .....	1 頁
○平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻（博士課程） 一般入試第2次学生募集要項 .....	2 頁
○平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻（博士課程） 社会人入試第2次学生募集要項 .....	11頁
○指導教員一覧 .....	22頁
○各系の教育研究分野の概要 .....	23頁
○出 願 書 類	
○Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Doctoral Program) Admission Policy .....	p.27
○2016 Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Doctoral Program) Secondary Admission Guidelines for general selection .....	p.28
○2016 Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Doctoral Program) Secondary Admission Guidelines for working members of society .....	p.37
○List of Supervisors .....	p.46
○Outline of educational research field of each division .....	p.47
○Application Documents	

### 問合せ先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係  
〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号  
電話：027-220-7797  
E-mail：kk-mgakumu5@jimu.gunma-u.ac.jp

### Contact

Admissions Section, Educational Affairs Office,  
Administration Division, Showa Campus of Gunma University  
3-39-22 Showa-machi, Maebashi City, Gunma 371-8511, JAPAN  
TEL. +81-27-220-7797  
E-mail：kk-mgakumu5@jimu.gunma-u.ac.jp



# 学生募集要項（和文）

# 教 育 ポ リ シ ー

## 群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻（博士課程）

### ○入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

～このような人を求めています～

本専攻の課程で学び研究を行うために必要な学力・能力を備えた、次のような人を受け入れません。

- 1 先端的な生命科学研究や医学研究を通して、人類や社会の発展に貢献する意欲のある人
- 2 高い倫理観と卓越した臨床能力を持つ医療人として、人類や社会の発展に貢献する意欲のある人
- 3 優れた医師や医療従事者を育成する医学教育者として、人類や社会の発展に貢献する意欲のある人

### ○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

～このような教育を行います～

医科学専攻博士課程では、先端の医学研究の推進と卓越した臨床能力を持つ倫理観豊かな医療人の育成を目指して、次のような教育を行います。

- 1 先端的な生命科学・医学研究、及び疾病の原因究明と治療法開発に必要な基礎知識と基本的研究技術を体系的に修得させる教育
- 2 医科学分野の研究・教育を行う上で必要な倫理的素養を身につけさせ、社会貢献活動を体得させる教育
- 3 主体的に研究を計画・遂行し、それを世界に向けて発信する技法、及び各専門分野で必要とされる高度な専門的知識・能力を修得させる教育

### ○学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

～このような人材を育てます～

修了要件を満たした次のような者に、博士の学位を授与します。

- 1 倫理観と使命感を持って、医学・医療・福祉分野で活躍し、国際社会や地域社会に貢献できる者
- 2 幅広く豊かな学識に裏打ちされた医科学分野の先端的な研究・教育能力を持つ者
- 3 卓越した技能を持ち、疾病の原因究明と治療戦略構築を実践出来る者

### ○選抜方法

医科学専攻（博士課程）では、次のような選抜を行います。

- 1 学力検査及び出身大学等の成績を総合して判断します。
- 2 学力検査は、外国語（英語）試験及び志望専攻分野における口頭試問により行います。
- 3 外国語試験では、医科学領域における英語文献の読解力及び作文能力を問います。
- 4 口頭試問では、研究に従事するに当たって必要な専攻分野に関する基礎的知識・学力に加えて、意欲・適性を問います。

平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻（博士課程）

一般入試第2次学生募集要項

1 募集人員

系	講 座	専 攻 分 野	募集人員
高次機能統御系	脳神経病態制御学	脳神経再生医学、病態病理学、脳神経内科学、脳神経外科学、眼科学	36名
	脳神経発達統御学	神経薬理学、遺伝発達行動学、分子細胞生物学、神経精神医学、麻酔神経科学	
	高次細胞機能解析学（協力講座）	細胞構造、分泌制御、生体膜機能	
代謝機能制御系	器官代謝制御学	生体構造学、病態制御内科学、泌尿器科学、産科婦人科学、臨床薬理学	
	器官機能制御学	生化学、機能形態学、応用生理学、臨床検査医学、整形外科、臓器病態内科学	
	代謝・内分泌学（協力講座）	細胞調節、遺伝生化学、代謝シグナル解析	
	生体機能解析学（連携講座）	生体機能解析学	
臓器病態制御系	病態腫瘍制御学	病態腫瘍薬理学、病理診断学、病態総合外科学、腫瘍放射線学、放射線診断核医学、顎口腔科学、臓器病態外科学、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	
	重粒子線医学（協力講座）	重粒子線医学物理・生物学、重粒子線臨床医学	
	遺伝情報・発現学（協力講座）	遺伝子情報、ゲノム科学リソース	
環境病態制御系	生体防御機構学	分子予防医学、細菌学、国際寄生虫病学、法医学、生体統御内科学、小児科学、皮膚科学	
	社会環境医療学	公衆衛生学、医学哲学・倫理学、総合医療学、救急医学、リハビリテーション医学、情報医療学（協力分野）、臨床試験学（協力分野）	
	生体情報学（協力講座）	シグナル伝達、分子細胞制御	

- (注) 1 募集人員には、社会人入試の募集人員を含みます。  
 2 出願に当たっては、志望専攻分野の指導教員（22頁参照）に研究指導等について必ず問合せてください。  
 3 医科学専攻には次の特別コースがあります。  
 重粒子線医工連携コースの履修希望者は、出願時に様式7の志願書を提出してください。  
 その他のコースの履修希望者は、入学後に指導教員と相談の上、申請をしてください。  
 なお、特別コースの詳細については、本学大学院医学系研究科・医学部ホームページ（<http://www.med.gunma-u.ac.jp/>）で御確認ください。

特別コース	基礎・臨床融合型研究推進コース トランスレーショナルリサーチコース
	重粒子線医工学グローバルリーダー養成プログラム・重粒子線医工連携コース
	国際協力型がん臨床指導者養成コース <input type="checkbox"/> 腫瘍外科学指導者コース <input type="checkbox"/> 集学的臨床腫瘍学指導者コース <input type="checkbox"/> 放射線・粒子線腫瘍学指導者コース <input type="checkbox"/> がん薬学研究指導者コース <input type="checkbox"/> がん医療開発学研究指導者コース
	アジア核医学指導者養成コース
	医療開発医科学コース（地域オープンイノベーションR&D人材養成コース）

## 2 出願資格〈次の各号のいずれかに該当する者〉

- (1) 大学（医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程）を卒業した者又は平成28年3月までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了した者又は平成28年3月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）の課程を修了した者又は平成28年3月までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程（医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する博士課程）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（昭和30年文部省告示第39号）
  - (注) 文部科学大臣が指定した者は、次の各号のいずれかに該当するものをいいます。
    - ア 旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した者
    - イ 防衛省設置法（昭和29年法律第164号）による防衛医科大学校を卒業した者又は平成28年3月までに卒業見込みの者
    - ウ 修士課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期2年及び後期3年の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、且つ、必要な研究指導を受けた者（学位規則の一部を改正する省令（昭和49年文部省令第29号）による改正前の学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1号に該当する者を含む。）で本大学院において、大学の医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めたもの
    - エ 大学（医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者（平成28年3月31日までに2年以上研究に従事する見込みの者を含む。）で、本大学院において、当該研究の成果等により、大学の医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めたもの
- (6) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者（医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する課程に限る。）であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学（医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成28年3月31日までに24歳に達するもの
- (8) 平成28年3月までに大学の医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程に4年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）で本学に定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

## 3 出願資格の審査等（該当者のみ）

- (1) 出願資格の（5）－エ、（6）又は（7）の規定により出願しようとする者は、出願に先立ち、次により本大学院の行う入学資格の審査を受け、出願資格を有する確認の証明を受けた者のみが出願することができます。

なお、審査結果については平成28年1月8日（金）までに本人に通知します。



ア 提出期限

平成27年12月24日（木）

イ 提出書類

① 出願資格（５）－エに関わる審査の場合

- (ア) 入学資格審査申請書（本要項添付の用紙（様式８）によります。）
- (イ) 研究歴証明書（本要項添付の用紙（様式９）によります。）
- (ウ) 医学・医療に関する研究業績（論文等）
- (エ) 前項の研究業績を得るために従事した研究機関の概要
- (オ) 志望専攻分野の指導教員の推薦書（様式自由）
- (カ) 最終学校の卒業又は修了証明書
- (キ) 最終学校の成績証明書

② 出願資格（６）に関わる審査の場合

- (ア) 入学資格審査申請書（本要項添付の用紙（様式８）によります。）
- (イ) 成績証明書（出身大学及び大学院の長が作成し、厳封したもの。）
- (ウ) 在学証明書（在学年次が明記されているもの。）
- (エ) 研究業績がある場合は、その業績（論文等）

③ 出願資格（７）に関わる審査の場合

- (ア) 入学資格審査申請書（本要項添付の用紙（様式８）によります。）
- (イ) 研究歴証明書（本要項添付の用紙（様式９）によります。）
- (ウ) 修士論文に相当する研究の業績（論文等）
- (エ) 前項の研究業績を得るために従事した研究機関の概要
- (オ) 最終学校の卒業又は修了証明書
- (カ) 最終学校の成績証明書

ウ 提出先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号

電話：027-220-7797

- (2) 出願資格（８）の規定により出願しようとする者は、出願に先立ち（１）－ウの提出先に問合せてください。

## 4 出願受付

(1) 願書の受付期間

平成28年1月12日（火）から1月18日（月）（**必着**）

(2) 出願書類等の提出方法

出願書類等は、持参又は郵送の上、受付期間内に提出してください。

- ① 直接提出する場合は、9時から16時まで（４）の昭和地区事務部学務課入学試験係で受け付けます。
- ② 郵送の場合は、必ず「書留郵便」とし、封筒の表に「大学院医学系研究科医科学専攻（博士課程）入学願書在中」と朱書し、（４）の昭和地区事務部学務課入学試験係宛に送付してください。

(注) 1. 受付期間を過ぎた場合には受理しないので、郵便事情・郵送期間を十分考慮して早めに送付してください。なお、特別な事情がある場合については、平成28年1月12日（火）16時までに（４）の昭和地区事務部学務課入学試験係へ連絡してください。

2. 出願書類を普通郵便で郵送した場合は、事故があっても本学ではその責任を負いません。



(3) 出願書類等（用紙は本学大学院医学系研究科・医学部のホームページ（<http://www.med.gunma-u.ac.jp/>）からも入手可能です。）

書 類	摘 要
1 入学願書・履歴書 〔様式 1〕	<p>本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要な事項を記入してください。 外国の学校を卒業又は卒業見込の者は、履歴書も記入してください。</p>
2 検 定 料	<p><b>30,000円</b> 次のいずれかの方法により支払ってください。</p> <p><b>1. 金融機関（ゆうちょ銀行を除く）からの支払い</b>            (1) 本募集要項に添付してある検定料振込用紙〔様式 2〕により、上記金額を必ず金融機関窓口から振り込み、「振込金受付証明書（大学提出用）」を受領してください。なお、振込手数料は振込人の負担となりますので、留意してください。            (2) 「振込金受付証明書（大学提出用）」を貼付台紙〔様式 3〕の所定の欄に貼り付けてください。            (3) 「振込金受取書」は本人の控えとして大切に保管しておいてください。            (4) <u>振込取扱期間：平成28年 1 月 4 日（月）から 1 月 18 日（月） 15 時まで</u>            (5) 金融機関出納印のないもの、金額を訂正したもの及び鉛筆書きのものは無効になります。            また、ATM（現金自動預払機）、携帯電話、パソコン等からは、振り込まないでください。</p> <p><b>2. コンビニエンスストアでの支払い</b>            （パソコンやスマートフォン等のある環境で御利用ください。）            (1) 20頁「コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料支払方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。            (2) 支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙〔様式 3〕の所定の欄に貼り付けてください。            (3) <u>支払期間：平成28年 1 月 4 日（月）から 1 月 18 日（月） 15 時まで（「Webサイトでの申込み」は、支払期間終了30分前まで）</u></p> <p><b>3. クレジットカードでの支払い</b>            （パソコンやスマートフォン等、プリンタのある環境で御利用ください。）            (1) 20頁「コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料支払方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。            (2) 支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙〔様式 3〕の所定の欄に貼り付けてください。            (3) <u>支払期間：平成28年 1 月 4 日（月）から 1 月 18 日（月） 15 時まで</u></p> <p><b>4. 海外からの送金</b>            (1) 銀行の窓口から下記の銀行口座へ送金（円建て）してください。なお、振込手数料並びに海外送金手数料は振込人の負担となりますので、留意してください。            (2) 銀行で受け取った「振込金受付証明書（大学提出用）」を貼付台紙〔様式 3〕の所定の欄に貼り付けてください。なお、送金額に過不足が生じた場合は、取り扱いできませんので御注意ください。            (3) 海外から送金する場合にはあらかじめ電子メールで昭和地区事務部学務課入学試験係（下記メールアドレス）まで連絡してください。その際、氏名、送金を行う国名及び博士課程へ出願予定である旨を必ず明記してください。〔E-mail: <a href="mailto:kk-mgakumu5@jimu.gunma-u.ac.jp">kk-mgakumu5@jimu.gunma-u.ac.jp</a>〕</p> <p>○銀行口座            Bank: The Towa Bank, LDT (Bank Code: 0516)            Branch: Maebashi Kita Branch (Branch Code: 012)            Address: 1-5-2 Kokuryo-cho, Maebashi City, Gunma,371-0033, JAPAN            TEL: +81-27-231-6789            Swift Code: TOWAJPJT</p> <p>Account number: 3169574 (Savings Account)            Name of account: Gunma daigaku            Address of AC Holder: 4-2 Aramaki-machi, Maebashi City, Gunma, 371-8510, JAPAN            TEL: +81-27-220-7062</p> <p>(4) <u>振込取扱期間：平成28年 1 月 4 日（月）から 1 月 18 日（月） 15 時まで（日本時間）</u>            (5) ATM（現金自動預払機）、携帯電話、パソコン等からは、振り込まないでください。</p>

書	類	摘 要
2	検 定 料	<p><b>【検定料の返還について(共通)】</b></p> <p>※ 既納の検定料は原則として返還しませんが、次の場合は、所定の手続きにより返還します。</p> <p>①検定料振り込み後、出願しなかった場合  ②検定料を二重に振り込んだ場合、又は誤って所定の金額より多く振り込んだ場合  ③出願書類を提出したが受理されなかった場合</p> <p>返還に当たっては便せん等を用い次の1～4を明記した検定料返還申出書を作成して昭和地区事務部学務課入学試験係へ速やかに郵送してください。  後日、群馬大学から検定料返還請求書類を送付します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻入学試験 検定料返還申出書</p> <p>1. 返還申出の理由  2. 氏名(フリガナ)  3. 郵便番号、現住所  4. 連絡電話番号</p> </div> <p>返還申出書送付先  〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号  群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係</p> <p>※ 返還の手続きを行う際に、「振込金受取書」(海外の場合には、銀行から受け取る受領書の本紙)が必要となります。返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。</p> <p><b>検定料の返還に関する問合せ先</b>  群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 電話：027-220-7797</p> <p>※ 出願時において国費外国人留学生(日本政府)である場合には検定料を納入する必要はありません。該当する場合は国費外国人留学生であることを証明する書類を提出してください。</p> <p>※ 東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。</p> <p>〈検定料の免除の対象者〉</p> <p>1. 東日本大震災に係る特別措置</p> <p>(1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者</p> <p>① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者  ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者</p> <p>(2) 学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者</p> <p>2. 風水害等の災害に係る特別措置</p> <p>(1) 出願期限の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者</p> <p>① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者  ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者</p> <p>(2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ(入試案内)を御確認ください。</p> <p>上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ(入試案内)からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時の間に学務部学生受入課【電話027-220-7149】まで連絡してください。</p>
3	振込金受付証明書・検定料収納証明書貼付台紙 〔様式3〕	<p>本要項添付又はホームページから入手した本台紙の貼付欄に「振込金受付証明書」又は「収納証明書」を貼付し、提出してください。</p>
4	写 真 票 〔様式4〕 受 験 票 〔様式5〕	<p>本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要事項を記入してください。なお、出願前3か月以内に撮影した上半身脱帽、正面向(タテ4cm×ヨコ3cm)の写真の裏面に氏名を記入し、「写真票」の所定の欄に貼ってください。また、「写真票」と「受験票」は切り離さずに提出してください。</p>

書 類	摘 要
5 卒業（見込） 証明書	出身大学（学部）の長が作成したもの。 大学院修士課程修了（見込）者にとっては、当該研究科等の長が作成した修了（見込）証明書を提出してください。 なお、出願資格（5）-エ又は（7）により出願資格を有する証明を受けた者及び、群馬大学医学部出身者は提出不要です。
6 成績証明書	出身大学（学部）の長が作成し、厳封したもの。 大学院修士課程修了（見込）者にとっては、当該研究科等の長が作成した成績証明書を併せて提出してください。 なお、出願資格（5）-エ、（6）又は（7）により出願資格を有する証明を受けた者及び、群馬大学医学部出身者は提出不要です。
7 宛 名 票 〔様式10〕	本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要な事項を記入してください。
8 返信用封筒 （長形3号）	362円切手を貼り、受取人の住所・氏名及び郵便番号を明記したものを添付してください。 なお、海外からの志願者は添付不要です。
9 受験承諾書 〔様式6〕	有職者の方は、勤務先の所属長又は任命権者の受験承諾書（本要項添付の用紙〔様式6〕によります。）を提出してください。
10 出 願 資 格 確 認 証 明 書 （コピー可）	出願資格の（5）-エ、（6）又は（7）により入学資格審査を事前に受けた者は、出願資格がある旨の証明を受けたものを提出してください。
11 重粒子線医工学グ ローバリリーダー養 成プログラム志願書 〔様式7〕	重粒子線医工連携コースの履修を希望する者は提出してください。 本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要な事項を記入してください。
12 T O E F L 、 TOEIC（公開 テスト）、又は IELTSのスコア	外国人志願者でTOEFL、TOEIC（公開テスト）又はIELTSによる外国語（英語）試験を希望する者は、TOEFL-PBT、TOEFL-iBT、TOEFL-ITP、TOEIC（公開テスト）、IELTS(Academic Module)のうちいずれか1つのスコアレポート等を提出してください。本人宛に送付されたスコアの原本（発行後2年以内のもの）に限ります。コピーは認めません。 原本は受験票とともに返送します。

- (注) 1 出願書類受理後は、出願書類の内容の変更は認めません。  
2 受理した出願書類は、理由のいかんに関わらず返還しません。  
3 出願書類の記載事項に事実の相違が判明した場合は、合格及び入学の許可を取り消す場合があります。  
4 出願資格の確認に際し、本学が必要と認めた場合は、上記の「出願書類等」以外の書類の提出を求められることがあります。  
5 各証明書の姓が旧姓となっている場合は、現在の姓との関係を証明できる公的文書（戸籍抄本等）を添付してください。

(4) 出願書類等の提出先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係  
〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号  
電話：027-220-7797

(5) 受験票等の送付

出願書類を受理し、事務処理終了後、受験票等を志願者宛に送付しますが、平成28年1月29日（金）までに届かなかった場合は、昭和地区事務部学務課入学試験係〔電話：027-220-7797、E-mail：kk-mgakumu5@jimu.gunma-u.ac.jp〕へ問合せってください。

## 5 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

(1) 相談の時期

平成27年12月24日（木）までとしますが、できるだけ早い時期に相談してください。

(2) 相談の方法

相談書（様式は任意）に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な

場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者あるいは家族等との面談を行います。

(3) 相談書の提出先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係  
〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号  
電話：027-220-7797

## 6 選抜方法

学力試験（口頭試問含む）及び志願者が提出した出身大学等の成績証明書を総合して判定します。

※ 外国人志願者の注意事項

- ① 「英語」が主言語（公用語）として通用する国籍を有する者については、上記筆記試験以外の選抜を行うことがあります。
- ② 出願時にTOEFL-PBT（Paper Based Test）、TOEFL-iBT（internet Based Test）、TOEIC（公開テスト）又はIELTS（Academic Module）のスコアを提出した者は、③の対応表により外国語（英語）の試験点数に換算し、筆記試験に代えることができます。TOEFL-ITP（TOEFL Institutional Testing Program）のスコアも評価対象とし、TOEFL-PBTのスコアに準じて換算します。

なお、出願時にTOEFL、TOEIC又はIELTS（Academic Module）のスコアを提出した者でも、希望する者は外国語（英語）試験の受験が可能です。その場合は成績の良い方を判定に使用します。

TOEFL、TOEIC又はIELTS（Academic Module）のスコアは発行後2年以内のものを有効とします。提出するTOEFL又はTOEICのスコアレポート、スコアカード、公式認定証又はIELTSの公式成績証明書は原本とし、コピーは認めません。原本は受験票とともに返送します。

③外国語（英語）試験の成績対応例

TOEFL、TOEIC（公開テスト）との対応例

英語試験換算	49点	56点	60点	69点	80点	89点	100点
TOEFL-PBT	471点	489点	499点	521点	549点	571点	599点
TOEFL-iBT	52点	57点	61点	69点	79点	89点	100点
TOEIC(公開テスト)	505点	555点	585点	650点	730点	790点	870点

IELTS（Academic Module）との対応例

英語試験換算	41点	60点	80点	95点	100点
IELTS (Academic Module)	5.5	6	6.5	7	7.5

## 7 試験期日及び試験場

期 日	時 間	試験科目	試 験 場
平成28年 2月7日(日)	10：00～12：00	外国語 (英語)	群馬大学医学部 他
	13：00～15：00	志望専攻分野 (口頭試問)	



## 8 各試験科目の出題意図

- 外国語（英語）…………… 英語による文献の読解力及び作文能力を問います。  
志望専攻分野（口頭試問）…… 研究に従事するに当たって、必要な専攻分野に関する基礎的  
学力及び研究に対する意欲を審査します。

## 9 受験に際しての注意事項

- (1) 受験に際しては、受験票を必ず持参してください。
- (2) 受験者は、必ず9時30分までに該当試験室に入室してください。やむを得ない事情により遅刻した者については、試験開始後30分までは受験を認めますが、試験時間は延長しません。
- (3) 課せられた試験科目は、全て受験しなければ失格となります。
- (4) 試験当日、公共交通機関等に遅延等が発生した場合は、昭和地区事務部学務課入学試験係〔電話：027-220-7797〕へ問合せてください。
- (5) 試験の実施に関しての不測の事態（災害・事故等）が生じた場合は、本学大学院医学系研究科・医学部のホームページ(<http://www.med.gunma-u.ac.jp/>)に掲載しますので、御確認ください。なお、追試験は原則実施しません。

## 10 合格者発表

平成28年2月29日（月）付けで、合格者本人に合格通知書を郵送します。併せて、合格者の受験番号を本学大学院医学系研究科・医学部のホームページ (<http://www.med.gunma-u.ac.jp/>) に同日の10時以降から入学手続日まで掲載します。本学構内での掲示等はありません。

なお、ホームページに掲載する合格者情報は、情報提供サービスの一環として行うもので、掲載する情報の完全性については、万全を期しておりますが、万一ホームページの情報と合格者に郵送される合格通知書が異なる場合は、合格通知書を正しいものとします。

また、可否についての電話による問合せには、応じません。

## 11 入学手続

合格者は、「合格通知書」とともに同封する「入学手続案内」をよく読んで、(1) 入学手続に必要なものを取りそろえ、(2) 入学手続期間に、(3) 入学手続場所まで「郵送」又は「持参」してください。

### (1) 入学手続に必要なもの

- ① 入 学 料 282,000円
- ② 授 業 料 前期分 267,900円（年額 535,800円）

（注意）ア．入学料及び授業料に、入学時及び在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ．入学料及び授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ．納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

エ．入学手続完了者が、平成28年3月31日（木）までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続の上、納入した授業料相当額を返還します。

オ．授業料の納入については、希望により前期分の納入の際に、後期分も併せて納入することができます。

- ③ 受 験 票
- ④ 入学手続案内で指示するもの

### (2) 入学手続期間

○郵送の場合：平成28年3月11日（金） までに大学へ必着

○持参の場合：平成28年3月11日（金） 13時から17時まで【時間厳守】

（注意）郵送・持参のいずれの場合も、上記までに入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

(3) 入学手続場所等

- 郵送の場合：〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号  
群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係
- 持参の場合：群馬大学昭和地区事務部学務課（共用施設棟3階）

## 12 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料の全額若しくは半額を免除する制度があります。

また、所定の納期までに入学料又は授業料の納入が困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料の徴収を一定期間猶予する場合があります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ (<http://www.gunma-u.ac.jp/>) の「受験生のみなさまへ」を御覧ください。

問合せ先 群馬大学昭和地区事務部学務課学事・学生支援係 電話：027-220-7796

東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ (<http://www.gunma-u.ac.jp/>) の「受験生のみなさまへ」を御覧ください。

問合せ先 群馬大学学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7141

## 13 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページ (<http://www.gunma-u.ac.jp/>) の「受験生のみなさまへ」を御覧ください。

問合せ先 群馬大学昭和地区事務部学務課学事・学生支援係 電話：027-220-7792

## 14 入試情報の開示

入試情報の開示は、次により行います。

- (1) 平成28年5月2日（月）以降に本学大学院医学系研究科・医学部ホームページ (<http://www.med.gunma-u.ac.jp/>) に開示する情報

志願者数、受験者数、合格者数、入学者数、入学者等の男女比率、合格者の最高総合得点、合格者の総合得点の平均点

なお、合格者の最高総合得点、合格者の総合得点の平均点については、受験者の個人に関する情報が特定されるおそれのある場合は、提供しません。

- (2) 文書による受験者の請求により開示する情報

当該受験者の入学試験総合得点を文書で開示します。

○開示請求受付期間

平成28年5月2日（月）から5月31日（火）まで

- (3) 問合せ先 群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 電話：027-220-7797

## 15 入学志願者等の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願書類等による志願者等の個人情報及び入学試験の実施による受験者の個人情報を取得しますが、これらの個人情報については、次の目的以外には利用しません。

- (1) 入学者選抜（出願資格審査含む）に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む）

- (2) 入学手続完了者にあつては、入学者データとしての入学後の修学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務

なお、本学は出願書類記載事項のコンピュータ登録業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

# 平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻（博士課程）

## 社会人入試第2次学生募集要項

### 1 趣 旨

医学・医療の飛躍的発展に伴い、更に高度な医学・医療の専門的能力・知識・技術を有する人材の育成が社会的に要請されています。

本大学院では、大学院設置基準第14条による教育方法の特例に基づく昼夜開講制を導入し、地域社会において医療や医学関連分野で活躍している社会人に対して、高度な医学・医療の研究能力・知識・技術を勉学する機会を与えることを目的として、社会人入試を実施します。

### 2 募集人員

社会人入試の募集人員は、一般入試の募集人員（2頁参照）に含まれます。

（注）出願に当たっては、志望専攻分野の指導教員（22頁参照）に研究指導等について必ず問合せてください。

### 3 出願資格

入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、且つ、出願時に病院、診療所、研究所、教育機関又は保健機関等に勤務しており、入学後もその身分を有し、勤務成績が優秀で勤務先の所属長又は任命権者からの受験及び就学の承諾を受けたものとします。

- （1）大学（医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程）を卒業した者
- （2）外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了した者
- （3）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）の課程を修了した者
- （4）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程（医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する博士課程）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- （5）文部科学大臣の指定した者（昭和30年文部省告示第39号）

（注）文部科学大臣が指定した者は、次の各号のいずれかに該当するものをいいます。

ア 旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した者

イ 防衛省設置法（昭和29年法律第164号）による防衛医科大学校を卒業した者

ウ 修士課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期2年及び後期3年の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、且つ、必要な研究指導を受けた者（学位規則の一部を改正する省令（昭和49年文部省令第29号）による改正前の学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1号に該当する者を含む。）で本大学院において、大学の医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めたもの

エ 大学（医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者（平成28年3月31日までに2年以上研究に従事する見込みの者を含む。）で、本大学院において、当該研究の成果等により、大学の医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めたもの

- （6）本大学院において、個別の入学資格審査により、大学（医学、歯学又は6年制の薬学若



しくは獣医学の課程)を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成28年3月31日までに24歳に達するもの

#### 4 出願資格の審査等 (該当者のみ)

- (1) 出願資格の(5)ーエ又は(6)の規定により出願しようとする者は、出願に先立ち、次により本大学院の行う入学資格の審査を受け、出願資格を有する確認の証明を受けた者のみが出願することができます。

なお、審査結果については平成28年1月8日(金)までに本人に通知します。

ア 提出期限

平成27年12月24日(木)

イ 提出書類

① 出願資格(5)ーエに関わる審査の場合

(ア) 入学資格審査申請書(本要項添付の用紙(様式8)によります。)

(イ) 研究歴証明書(本要項添付の用紙(様式9)によります。)

(ウ) 医学・医療に関する研究業績(論文等)

(エ) 前項の研究業績を得るために従事した研究機関の概要

(オ) 志望専攻分野の指導教員の推薦書(様式自由)

(カ) 最終学校の卒業又は修了証明書

(キ) 最終学校の成績証明書

② 出願資格(6)に関わる審査の場合

(ア) 入学資格審査申請書(本要項添付の用紙(様式8)によります。)

(イ) 研究歴証明書(本要項添付の用紙(様式9)によります。)

(ウ) 修士論文に相当する研究の業績(論文等)

(エ) 前項の研究業績を得るために従事した研究機関の概要

(オ) 最終学校の卒業又は修了証明書

(カ) 最終学校の成績証明書

ウ 提出先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号

電話：027-220-7797

#### 5 出願受付

- (1) 願書の受付期間

平成28年1月12日(火)から1月18日(月)(必着)

- (2) 出願書類等の提出方法

出願書類等は、持参又は郵送の上、受付期間内に提出してください。

- ① 直接提出する場合は、9時から16時まで(4)の昭和地区事務部学務課入学試験係で受け付けます。

- ② 郵送の場合は、必ず「書留郵便」とし、封筒の表に「大学院医学系研究科医科学専攻(博士課程)入学願書在中」と朱書きし、(4)の昭和地区事務部学務課入学試験係宛に送付してください。

(注) 1. 受付期間を過ぎた場合には受理しないので、郵便事情・郵送期間を十分考慮して早めに送付してください。なお、特別な事情がある場合については、平成28年1月12日(火)16時までに(4)の昭和地区事務部学務課入学試験係へ連絡してください。

2. 出願書類を普通郵便で郵送した場合は、事故があっても本学ではその責任を負いません。

(3) 出願書類等（用紙は本学大学院医学系研究科・医学部のホームページ（<http://www.med.gunma-u.ac.jp/>）からも入手可能です。）

書 類	摘 要
1 入学願書・履歴書 〔様式11〕	<p>本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要な事項を記入してください。 外国の学校を卒業又は卒業見込の者は、<b>履歴書</b>も記入してください。</p>
2 検 定 料	<p><b>30,000円</b> 次のいずれかの方法により支払ってください。</p> <p><b>1. 金融機関（ゆうちょ銀行を除く）からの支払い</b></p> <p>(1) 本募集要項に添付してある検定料振込用紙〔様式2〕により、上記金額を必ず金融機関窓口から振り込み、「振込金受付証明書（大学提出用）」を受領してください。なお、振込手数料は振込人の負担となりますので、留意してください。</p> <p>(2) 「振込金受付証明書（大学提出用）」を貼付台紙〔様式3〕の所定の欄に貼り付けてください。</p> <p>(3) 「振込金受取書」は本人の控えとして大切に保管しておいてください。</p> <p>(4) <u>振込取扱期間：平成28年1月4日（月）から1月18日（月）15時まで</u></p> <p>(5) 金融機関出納印のないもの、金額を訂正したもの及び鉛筆書きのものは無効になります。 また、ATM（現金自動預払機）、携帯電話、パソコン等からは、振り込まないでください。</p> <p><b>2. コンビニエンスストアでの支払い</b> (パソコンやスマートフォン等のある環境で御利用ください。)</p> <p>(1) 20頁「コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料支払方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。</p> <p>(2) 支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙〔様式3〕の所定の欄に貼り付けてください。</p> <p>(3) <u>支払期間：平成28年1月4日（月）から1月18日（月）15時まで（「Webサイトでの申込み」は、支払期間終了30分前まで）</u></p> <p><b>3. クレジットカードでの支払い</b> (パソコンやスマートフォン等、プリンタのある環境で御利用ください。)</p> <p>(1) 20頁「コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料支払方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。</p> <p>(2) 支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙〔様式3〕の所定の欄に貼り付けてください。</p> <p>(3) <u>支払期間：平成28年1月4日（月）から1月18日（月）15時まで</u></p> <p><b>4. 海外からの送金</b></p> <p>(1) 銀行の窓口から下記の銀行口座へ送金（円建て）してください。なお、振込手数料並びに海外送金手数料は振込人の負担となりますので、留意してください。</p> <p>(2) 銀行で受け取った「振込金受付証明書（大学提出用）」を貼付台紙〔様式3〕の所定の欄に貼り付けてください。なお、送金額に過不足が生じた場合は、取り扱い出来ませんのでご注意ください。</p> <p>(3) 海外から送金する場合にはあらかじめ電子メールで昭和地区事務部学務課入学試験係（下記メールアドレス）まで連絡してください。その際、氏名、送金を行う国名及び博士課程へ出願予定である旨を必ず明記してください。[E-mail: <a href="mailto:kk-mgakumu5@jimu.gunma-u.ac.jp">kk-mgakumu5@jimu.gunma-u.ac.jp</a>]</p> <p>○銀行口座 Bank: The Towa Bank, LDT (Bank Code: 0516) Branch: Maebashi Kita Branch (Branch Code: 012) Address: 1-5-2 Kokuryo-cho, Maebashi City, Gunma,371-0033, JAPAN TEL: +81-27-231-6789 Swift Code: TOWAJPJT Account number: 3169574 (Savings Account) Name of account: Gunma daigaku Address of AC Holder: 4-2 Aramaki-machi, Maebashi City, Gunma, 371-8510, JAPAN TEL: +81-27-220-7062</p> <p>(4) <u>振込取扱期間: 平成28年1月4日（月）から1月18日（月）15時まで(日本時間)</u> (5) ATM(現金自動預払機)、携帯電話、パソコン等からは、振り込まないでください。</p>

書	類	摘 要
2	検 定 料	<p><b>【検定料の返還について(共通)】</b></p> <p>※ 既納の検定料は原則として返還しませんが、次の場合は、所定の手続きにより返還します。</p> <p>①検定料振り込み後、出願しなかった場合  ②検定料を二重に振り込んだ場合、又は誤って所定の金額より多く振り込んだ場合  ③出願書類を提出したが受理されなかった場合</p> <p>返還に当たっては便せん等を用い次の1～4を明記した検定料返還申出書を作成して昭和地区事務部学務課入学試験係へ速やかに郵送してください。  後日、群馬大学から検定料返還請求書類を送付します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻入学試験 検定料返還申出書</p> <p>1. 返還申出の理由  2. 氏名(フリガナ)  3. 郵便番号、現住所  4. 連絡電話番号</p> </div> <p>返還申出書送付先  〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号  群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係</p> <p>※ 返還の手続きを行う際に、「振込金受取書」(海外の場合には、銀行から受け取る受領書の本紙)が必要となります。返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。</p> <p><b>検定料の返還に関する問合せ先</b>  群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 電話：027-220-7797</p> <p>※ 出願時において国費外国人留学生(日本政府)である場合には検定料を納入する必要はありません。該当する場合は国費外国人留学生であることを証明する書類を提出してください。</p> <p>※ 東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。  (検定料の免除の対象者)</p> <p>1. 東日本大震災に係る特別措置  (1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者  ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者  ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者  (2) 学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者</p> <p>2. 風水害等の災害に係る特別措置  (1) 出願期限の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者  ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者  ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者  (2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ(入試案内)を御確認ください。</p> <p>上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ(入試案内)からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時の間に学務部学生受入課【電話027-220-7149】まで連絡してください。</p>
3	振込金受付証明書・検定料収納証明書貼付台紙 【様式3】	本要項添付又はホームページから入手した本台紙の貼付欄に「振込金受付証明書」又は「収納証明書」を貼付し、提出してください。
4	写 真 票 【様式12】 受 験 票 【様式13】	本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要事項を記入してください。なお、出願前3か月以内に撮影した上半身脱帽、正面向(タテ4cm×ヨコ3cm)の写真の裏面に氏名を記入し、「写真票」の所定の欄に貼ってください。また、「写真票」と「受験票」は切り離さずに提出してください。

書 類	摘 要
5 卒業証明書	出身大学（学部）の長が作成したもの。 大学院修士課程修了者については、当該研究科等の長が作成した修了証明書を提出してください。 なお、出願資格（5）-エ又は（6）により出願資格を有する証明を受けた者及び、群馬大学医学部出身者は提出不要です。
6 成績証明書	出身大学（学部）の長が作成し、厳封したもの。 大学院修士課程修了者については、当該研究科等の長が作成した成績証明書を併せて提出してください。 なお、出願資格（5）-エ又は（6）により出願資格を有する証明を受けた者及び、群馬大学医学部出身者は提出不要です。
7 宛 名 票 〔様式10〕	本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要事項を記入してください。
8 返信用封筒 （長形3号）	362円切手を貼り、受取人の住所・氏名及び郵便番号を明記したものを添付してください。 なお、海外からの志願者は添付不要です。
9 受験及び 就学承諾書 〔様式14〕	勤務先の所属長又は任命権者の受験及び就学承諾書（本要項添付の用紙〔様式14〕によります。）を提出してください。
10 出願資格確認 証明書 （コピー可）	出願資格の（5）-エ又は（6）により入学資格審査を事前に受けた者は、出願資格がある旨の証明を受けたものを提出してください。
11 重粒子線医工学グ ローバルリーダー養 成プログラム志願書 〔様式7〕	重粒子線医工連携コースの履修を希望する者は提出してください。 本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要事項を記入してください。

- (注) 1 出願書類受理後は、出願書類の内容の変更は認めません。  
2 受理した出願書類は、理由のいかんに関わらず返還しません。  
3 出願書類の記載事項に事実の相違が判明した場合は、合格及び入学の許可を取り消す場合があります。  
4 出願資格の確認に際し、本学が必要と認めた場合は、上記の「出願書類等」以外の書類の提出を求められることがあります。  
5 社会人入試の出願書類は色付き（ピンク色）ですので、間違いのないよう御注意願います。  
（ホームページから用紙を入手した出願者は、出願書類を郵送する封筒の表に「社会人入試出願書類第2次在中」と明記してください。）  
6 各証明書の姓が旧姓となっている場合は、現在の姓との関係を証明できる公的文書（戸籍抄本等）を添付してください。

(4) 出願書類等の提出先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係  
〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号  
電話：027-220-7797

(5) 受験票等の送付

出願書類を受理し、事務処理終了後、受験票等を志願者宛に送付しますが、平成28年1月29日(金)までに届かなかつた場合は、昭和地区事務部学務課入学試験係〔電話：027-220-7797、E-mail：kk-mgakumu5@jimugunma-u.ac.jp〕へ問合せてください。

## 6 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

(1) 相談の時期

平成27年12月24日（木）までとしますが、できるだけ早い時期に相談してください。

(2) 相談の方法

相談書（様式は任意）に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校等の関係者あるいは家族等との面談を行います。

(3) 相談書の提出先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係



〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号  
電話：027-220-7797

## 7 選抜方法

学力試験（口頭試問含む）及び志願者が提出した出身大学等の成績証明書を総合して判定します。

## 8 試験期日及び試験場

期日	時間	試験科目	試験場
平成28年 2月7日(日)	10：00～12：00	外国語 (英語)	群馬大学医学部 他
	13：00～15：00	志望専攻分野 (口頭試問)	

## 9 各試験科目の出題意図

外国語（英語）…………… 英語による文献の読解力及び作文能力を問います。  
志望専攻分野（口頭試問）…… 研究に従事するに当たって、必要な専攻分野に関する基礎的  
学力及び研究に対する意欲を審査します。

## 10 受験に際しての注意事項

- (1) 受験に際しては、受験票を必ず持参してください。
- (2) 受験者は、必ず9時30分までに該当試験室に入室してください。やむを得ない事情により遅刻した者については、試験開始後30分までは受験を認めますが、試験時間は延長しません。
- (3) 課せられた試験科目は、全て受験しなければ失格となります。
- (4) 試験当日、公共交通機関等に遅延等が発生した場合は、昭和地区事務部学務課入学試験係〔電話：027-220-7797〕へ問合せてください。
- (5) 試験の実施に関しての不測の事態（災害・事故等）が生じた場合は、本学大学院医学系研究科・医学部のホームページ（<http://www.med.gunma-u.ac.jp/>）に掲載しますので、御確認ください。なお、追試験は原則実施しません。

## 11 合格者発表

平成28年2月29日（月）付けで、合格者本人に合格通知書を郵送します。併せて、合格者の受験番号を本学大学院医学系研究科・医学部のホームページ（<http://www.med.gunma-u.ac.jp/>）に同日の10時以降から入学手続日まで掲載します。本学構内での掲示等はいりません。

なお、ホームページに掲載する合格者情報は、情報提供サービスの一環として行うもので、掲載する情報の完全性については、万全を期しておりますが、万一ホームページの情報と合格者に郵送される合格通知書が異なる場合は、合格通知書を正しいものとします。

また、合否についての電話による問合せには、応じません。

## 12 入学手続

合格者は、「合格通知書」とともに同封する「入学手続案内」をよく読んで、(1) 入学手続に必要なものを取りそろえ、(2) 入学手続期間に、(3) 入学手続場所まで「郵送」又は「持参」してください。

(1) 入学手続に必要なもの

- ① 入学料 282,000円
- ② 授業料 前期分 267,900円（年額 535,800円）

(注意) ア. 入学料及び授業料に、入学時及び在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

- イ. 入学料及び授業料の納入方法等は、別途連絡します。
- ウ. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- エ. 入学手続完了者が、平成28年3月31日（木）までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続の上、納入した授業料相当額を返還します。
- オ. 授業料の納入については、希望により前期分の納入の際に、後期分も併せて納入することができます。

③ 受 験 票

④ 入学手続案内で指示するもの

(2) 入学手続期間

○郵送の場合：平成28年3月11日（金） までに大学へ必着

○持参の場合：平成28年3月11日（金） 13時から17時まで【時間厳守】

（注意）郵送・持参のいずれの場合も、上記までに入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

(3) 入学手続場所等

○郵送の場合：〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号  
群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

○持参の場合：群馬大学昭和地区事務部学務課（共用施設棟3階）

### 13 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料の全額若しくは半額を免除する制度があります。

また、所定の納期までに入学料又は授業料の納入が困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料の徴収を一定期間猶予する場合があります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ（<http://www.gunma-u.ac.jp/>）の「受験生のみなさまへ」を御覧ください。

問合せ先 群馬大学昭和地区事務部学務課学事・学生支援係 電話：027-220-7796

東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ（<http://www.gunma-u.ac.jp/>）の「受験生のみなさまへ」を御覧ください。

問合せ先 群馬大学学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7141

### 14 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページ（<http://www.gunma-u.ac.jp/>）の「受験生のみなさまへ」を御覧ください。

問合せ先 群馬大学昭和地区事務部学務課学事・学生支援係 電話：027-220-7792

### 15 教育方法の特例

社会人入試で入学した学生には、昼夜開講制による教育を実施します。

昼夜開講制の教育は、夜間（17時30分から20時35分まで）及び土曜日、日曜日、祝日並びに夏季等休業期間に行います。ただし、主専攻の授業科目5単位以上は、昼間に開講する授業科目から修得するものとします。

### 16 入試情報の開示

入試情報の開示は、次により行います。

- (1) 平成28年5月2日（月）以降に本学大学院医学系研究科・医学部ホームページ

(<http://www.med.gunma-u.ac.jp/>) に開示する情報

志願者数、受験者数、合格者数、入学者数、入学者等の男女比率、合格者の最高総合得点、合格者の総合得点の平均点

なお、合格者の最高総合得点、合格者の総合得点の平均点については、受験者の個人に関する情報が特定されるおそれのある場合は、提供しません。

(2) 文書による受験者の請求により開示する情報

当該受験者の入学試験総合得点を文書で開示します。

○開示請求受付期間

平成28年5月2日(月)から5月31日(火)まで

(3) 問合せ先 群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 電話：027-220-7797

## 17 入学志願者等の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願書類等による志願者等の個人情報及び入学試験の実施による受験者の個人情報を取得しますが、これらの個人情報については、次の目的以外には利用しません。

(1) 入学者選抜(出願資格審査含む)に関する業務(統計処理などの付随する業務を含む)

(2) 入学手続完了者にとっては、入学者データとしての入学後の修学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務

なお、本学は出願書類記載事項のコンピュータ登録業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。



## 試験場の案内

### ○ 所在地

群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻（博士課程）

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番22号

電話：027-220-7797

### ○ 交通案内

乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口	・ 群大病院行 ・ 群大病院經由南橋団地經由群大荒牧行	群大病院	約15分	関越交通バス
	・ 渋川駅行 （群馬大学荒牧經由含む） ・ 渋川市内循環渋川駅行 （群馬大学荒牧經由） ・ 小児医療センター行 （群馬大学荒牧經由含む）			
J R 両毛線・ 上越線 新前橋駅東口	・ 群大病院行	群大病院	約23分	関越交通バス
		群大病院入口	約18分徒歩6分	
J R 上越線 渋川駅前	・ 前橋駅行 （渋川市内循環、群馬大学荒牧經由含む）	群大病院入口	約30分徒歩6分	関越交通バス

※試験場への自動車・オートバイ等の乗り入れは、禁止します。

※J R群馬総社駅からは、公共交通機関がありませんので注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

# コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料支払方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」、クレジットカードで24時間いつでも払い込みが可能です。事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトを御確認ください。

## 1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

本学HP  
からも  
アクセス  
できます！

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。  
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

クレジットカードでお支払いの場合

画面の指示に従って必要事項を入力し、そのままカード決済手続きを行ってください。

※カード決済完了後の修正・取消はできませんので、申し込みを確定する前に内容をよく御確認ください。



## 2 お支払い

各店舗へ

そのまま  
カード決済  
手続へ

**コンビニエンスストアでお支払いの場合**

●検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。  
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

**クレジットカードでお支払いの場合**

**7-Eleven**  
【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて  
「インターネット支払い」と  
店員に伝え、印刷した【払込票】  
を渡すか、【払込票番号】を  
伝えてお支払いください。  
マルチコピー機は使用しません。

お支払い後、必ず「入学検定料・  
選考料 取扱明細書」を受け取っ  
てください。

**サークルK**  
【オンライン決済番号 (11ケタ)】

**Kstation** へ

各種支払い  
11ケタ等の番号を  
お持ちの方  
オンライン決済番号を  
入力してお支払い  
【オンライン決済番号】  
を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。  
お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

**LAWSON**  
【お客様番号 (11ケタ)】  
【確認番号 (4ケタ)】

**Loppi** へ

各種サービスメニュー  
各種代金・インターネット受付  
(紫のボタン)  
各種代金お支払い  
マルチペイメントサービス  
【お客様番号】【確認番号】  
を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

**FamilyMart**  
【お客様番号 (11ケタ)】  
【確認番号 (4ケタ)】

**Famiポート** へ

代金支払い  
各種代金お支払い  
番号入力画面に進む  
【お客様番号】【確認番号】  
を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

**VISA** **MasterCard** **JCB** **AMERICAN EXPRESS**

※お支払いされるカードの名義人は、  
受験者本人でなくても構いません。  
ただし、「基本情報入力」画面では、  
必ず受験者本人の情報を入力してく  
ださい。

Web申込みの際に、  
支払方法で  
「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、  
正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。  
E-支払いサイトの申込内容照会  
(URL: <https://e-shiharai.net/>) にアクセス  
して、「入学検定料・選考料 取扱明細書」  
を印刷してください。

## 3 出願手続

**【コンビニエンスストアでお支払いの場合】**

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、  
貼付台紙の所定欄に貼る。

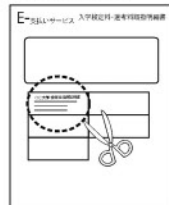


※「収納証明書」を掲付けする際には、糊本体の注意書きに  
「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載  
されている欄は御使用にならないでください。  
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



**【クレジットカードでお支払いの場合】**

支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」  
にアクセスし、受付完了時に通知  
された【受付番号】と【生年月日】  
を入力して「入学検定料・選考料  
取扱明細書」を印刷。「収納証明  
書」部分を切り取り、貼付台紙の  
所定欄に貼る。※左図参照

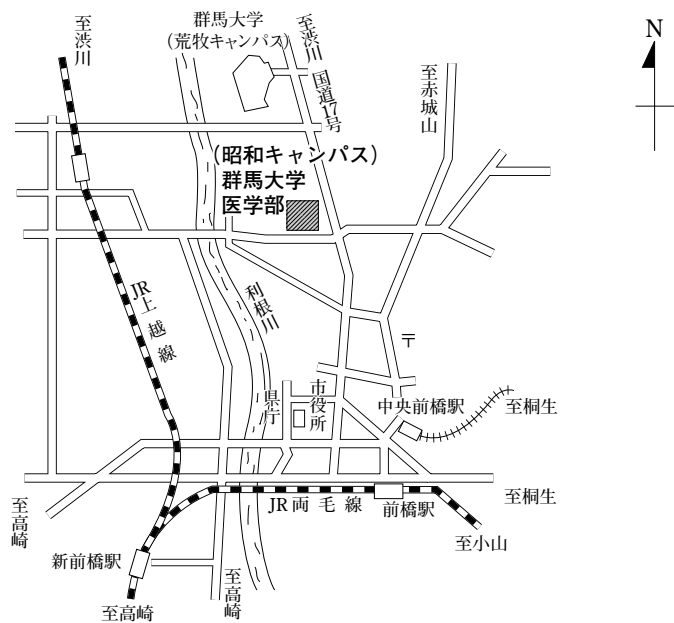


〈注意〉  
携帯電話・スマートフォンでお申  
みされた方は、プリンタのある環境  
で申込内容照会を行ってください。

- 支払期間については、募集要項を御確認の上、受付期間に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- コンビニエンスストアでのお支払いの場合、「Webサイトでの申込み」は、支払期間終了30分前までとなります。なお、店頭端末機の利用及びクレジットカードでのお支払いの場合の支払期間は、各募集要項でお示すとおりです。

- E-支払いサイトの「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限りです。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

# [案内図]



昭和キャンパス配置図



## 指導教員一覧

系	講 座	専攻分野	指導教員
高次機能統御系	脳神経病態制御学	脳神経再生医学	平井 宏和
		病態病理学	横尾 英明
		脳神経内科学	池田 佳生
		脳神経外科学	好本 裕平
		眼科学	岸 章治※
	脳神経発達統御学	神経薬理学	白尾 智明
		遺伝発達行動学	柳川右千夫
		分子細胞生物学	石崎 泰樹
		神経精神医学	福田 正人
		麻醉神経科学	齋藤 繁
	高次細胞機能解析学（協力講座） 生体調節研究所	細胞構造	佐藤 健
		分泌制御	鳥居 征司（准教授）
生体膜機能		佐藤美由紀（准教授）	
代謝機能制御系	器官代謝制御学	生体構造学	松崎 利行
		病態制御内科学	山田 正信
		泌尿器科学	鈴木 和浩
		産科婦人科学	峯岸 敬
		臨床薬理学	山本康次郎
	器官機能制御学	生化学	和泉 孝志
		機能形態学	依藤 宏
		応用生理学	鯉淵 典之
		臨床検査医学	村上 正巳
		整形外科学	高岸 憲二※
	代謝・内分泌学（協力講座） 生体調節研究所	臓器病態内科学	倉林 正彦
		細胞調節	小島 至※
		遺伝生化学	泉 哲郎
	生体機能解析学 （連携講座）	代謝シグナル解析	北村 忠弘
		生体機能解析学	横田 涉（客員教授） 小林 泰彦（客員教授） 神谷 富裕（客員教授）
	臓器病態制御系	病態腫瘍制御学	病態腫瘍薬理学
病理診断学			小山 徹也
病態総合外科学			桑野 博行
腫瘍放射線学			中野 隆史
放射線診断核医学			対馬 義人
顎口腔科学			横尾 聡
臓器病態外科学			竹吉 泉
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学			近松 一朗
肝胆膵外科学		調 憲	
重粒子線医学 （協力講座）		重粒子線医学物理・生物学	取越 正巳
	重粒子線臨床医学	高橋 昭久 大野 達也	
遺伝情報・発現学（協力講座） 生体調節研究所	遺伝子情報	山下 孝之	
	ゲノム科学リソース	畑田 出穂	
環境病態制御系	生体防御機構学	分子予防医学	
		細菌学	富田 治芳
		国際寄生虫病学	久枝 一
		法医学	小湊 慶彦
		生体統御内科学	野島 美久
		小児科学	荒川 浩一
		皮膚科学	石川 治
	社会環境医療学	公衆衛生学	小山 洋
		医学哲学・倫理学	服部 健司
		総合医療学	田村 遵一
		救急医学	大嶋 清宏
		リハビリテーション医学	和田 直樹
		情報医療学（協力分野）	斎藤勇一郎（准教授）
	生体情報学（協力講座） 生体調節研究所	臨床試験学（協力分野）	中村 哲也
シグナル伝達 分子細胞制御		岡島 史和※ 徳永 文稔	

※平成 28 年 3 月退職予定



## 各系の教育研究分野の概要

### ◇高次機能統御系

講座（教育研究分野）	概 要
脳神経病態制御学	<p><b>【概要】</b>            本講座は、神経系の分子・細胞・神経回路・個体レベルでの機能の解明に関する先端的研究を行うとともに、それらの成果を神経疾患の診断と治療に活用する。また、臨床神経医学の当面の課題である、網膜変性疾患、視覚・視神経障害、アルツハイマー病・パーキンソン病・脊髄小脳変性症を中心とした神経変性疾患、脱髄性疾患、運動ニューロン疾患、脳脊髄腫瘍、脳血管障害などの病因の解明のために、プロジェクト研究を行い、それらの治療法を開発することにより、神経系高度先進医療の発展に貢献する。</p> <p><b>【キーワード】</b>            神経機能、神経病理、網膜、視神経、眼疾患、アルツハイマー病、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、神経変性疾患、脱髄性疾患、運動ニューロン疾患、脳腫瘍、脳血管障害、脳機能外科学</p>
脳神経発達統御学	<p><b>【概要】</b>            本講座は、脳神経発達統御学が極めて広い領域を含む生物学・医科学の分野であることに鑑み、分子・細胞レベルでの神経細胞のはたらきの解明に関する最先端の脳神経科学から、ヒトの神経障害性疼痛、精神疾患、反社会的異常行動に関する臨床神経医学までをカバーして教育及び研究を行う。</p> <p>コンピューターを用いた画像解析技術の飛躍的進歩に伴い、今まで全く謎につつまれていたヒトの脳の機能が少しずつ理解できるようになってきた。本講座では、神経系の発生・発達・成熟・再生に関与する多因子を解析することにより、ヒトの精神疾患の成因を解明し、その治療及び予防を目指す。同様に、社会的ニーズの高い、行動障害や幼児虐待などの異常行動の成因を理解しその予防法の確立を目指す。また、高齢者の心のケアのために、「心とからだ」の関連の理解を目指す。</p> <p><b>【キーワード】</b>            イオンチャネル、伝達物質、細胞骨格、シナプス、樹状突起、軸索輸送、神経細胞、神経幹細胞、局所回路、神経発生、発達、成熟、可塑性、再生、麻酔、疼痛、高次脳機能、学習・記憶、精神・神経疾患、反社会的行動、動物行動、遺伝、突然変異、環境</p>
高次細胞機能解析学 （協力講座）	<p><b>【概要】</b>            本講座では、内分泌、免疫、神経系など多様な生体制御システムや動物個体発生システムと、その基盤をなす高次細胞機能の制御メカニズムについて、遺伝子改変動物やモデル動物を用いて、分子・細胞・個体レベルをまたぐ包括的な解析を進め、国際的に最先端の研究を行う。さらにこれらシステムの機能異常と疾患との関連の解明、あるいは病態を制御する新規システムや生理活性物質の探索とその制御方法の開発を通じて、研究成果の臨床応用への展開を目指す。</p> <p>ポストゲノム時代において、蛋白質の機能解析が今後一層重要視される中、蛋白質の機能解析を分子から個体レベルまで行ってきた分野が、疾患の病因解明や診断・治療に関して多くの実績を有する高次機能統御系と協力しあうことにより、研究遂行能力を大幅に上昇させるとともに、次世代の先端的研究を担う人材を育成するための教育体制を構築する。</p> <p><b>【キーワード】</b>            脳、代謝内分泌疾患、生理活性物質、遺伝子欠損動物、疾患モデル動物、シグナル伝達、個体発生</p>

◇代謝機能制御系

講座（教育研究分野）	概 要
器 官 代 謝 制 御 学	<p><b>【概 要】</b>            本講座では、多様化する生活習慣、超高齢化社会の到来などの社会状況の変化によって影響される生体内の各臓器及び器官間の機能維持に携わる統御からそれらの細胞の制御まで、機能代謝に視点を置き、器官に共通する機能制御と各器官・臓器特有の機能を形態的に、また、分子レベルで解析し、統合していく。            これらの解析の結果を基に、人体全体において協調し、調和機能する器官・臓器の制御とそれらの病態を理解することにより、疾患の治癒を目的とした革新的治療法の開発と、更には器官再生の技術と高度な遺伝子診療の遂行を目指す。</p> <p><b>【キーワード】</b>            器官の制御、器官の再生、臓器の調和、代謝機能、内分泌ホルモン、情報伝達、遺伝子操作、トランスジェニック・ノックアウト動物</p>
器 官 機 能 制 御 学	<p><b>【概 要】</b>            本講座では、分子から細胞、器官そして個体まで各階層における構造と機能を解析し、統合的に理解する事を目指している。これらの解析を基に、研究対象とする病態における機能異常の本質を理解し、疾患の診断、治療へと繋げる。特に炎症性疾患や加齢・環境影響により生じる病態を中心に研究を進める。            目的達成のため、各階層における生体構造・機能を幅広く理解し、その知識を基に、アミノ酸分析から遺伝子改変動物を用いた <i>in vivo</i> での細胞構造変化の解析まで最新の研究手法を用いて自律して活動することのできる人材育成を目指す。</p> <p><b>【キーワード】</b>            機能分子、ゲノム情報、解剖、応用生理、整形外科学、病態検査、生化学、分子生物学、細胞生物学、微細形態学、臨床検査学、心血管系、呼吸器系、超高齢化社会、生活習慣病、環境</p>
代 謝 ・ 内 分 泌 学 (協力講座)	<p><b>【概 要】</b>            遺伝的素因に加え、生活習慣と密接に関連して発症する糖尿病、肥満症、高血圧、動脈硬化、高脂血症などのいわゆる生活習慣病の原因遺伝子を解析し、これらの遺伝子と病態との関連を明らかにする。生活習慣病は多因子疾患であり、その解析は複雑で、さらにエピゲノム機構の関与も考えられることから、今後の発展が期待される研究領域である。            本講座では、生活習慣病の成因、あるいは病態について遺伝子、細胞レベルから動物モデルを用いた個体レベルに至るまで一貫した解析を行う。また、これらの疾患の原因臓器である膵臓、肝臓、脂肪組織、骨格筋、視床下部について、遺伝子工学的、分子生物的手法を用いて分子レベルで解析する。これらの研究を多角的、かつ統合的に行う手法を教育し、高いレベルの研究遂行能力と代謝、内分泌疾患に対する深い理解を兼ね備えた大学院生を育成する。</p> <p><b>【キーワード】</b>            代謝調節、内分泌調節、生活習慣病、糖尿病、肥満症、遺伝子解析、膵島、遺伝子改変動物、インスリン</p>
生 体 機 能 解 析 学 (連携講座)	<p><b>【概 要】</b>            本講座では、イオンビームの物理的、生物学的作用の特徴を利用して、従来技術では解析が困難であった生体機能に対する新規の解析手法を開発し、分子・細胞・器官の各レベルにおける機能解析を行う。イオンマイクロPIXE（特性X線分光）を用いた細胞内元素分布及び薬剤や汚染物質あるいは細胞内外の情報伝達を司る物質に含まれる微量元素動態の計測による細胞機能の解析、生体組織又は培養細胞系に対するマイクロビーム照射による細胞内特定器官の不活性化と細胞内クロストークの解析、さらに、生体組織内の特定細胞の不活性化による細胞間クロストークの解析などの手法を確立する。            また、生きた細胞に1個のイオンを照射し、その影響を分子レベルで解析する。これらの新しい手法によって、アポトーシスやゲノム不安定性、突然変異誘発、さらには発ガンなど、放射線や損傷ストレスに対する細胞応答のメカニズムを解明し、先端的な医学研究を担う研究者の育成を目指す。</p> <p><b>【キーワード】</b>            イオンビーム、細胞代謝機能、マイクロPIXE、細胞間クロストーク、単一イオン照射、損傷ストレス、細胞応答機構</p>

◇臓器病態制御系

講座（教育研究分野）	概要
病態腫瘍制御学	<p><b>【概要】</b>            本講座では、悪性腫瘍を中心とした疾患発症機構を分子・細胞・臓器・個体及びヒト集団レベルで解明し、先進的診断・治療法及び予防法を確立することを目標として、従来の基礎医学・臨床医学に拘泥せず、また、研究の方法論にとらわれず、多方面、多次元からのアプローチにより、教育・研究を遂行する</p> <p><b>【キーワード】</b>            腫瘍学、がん、がん遺伝子、がん診断、がん治療、がん予防</p>
重粒子線医学 （協力講座）	<p><b>【概要】</b>            本学では、X線はもとより炭素線を用いた放射線治療を行っている。本講座では、重粒子線及びX線治療の高度化研究、信頼性向上研究等を通して放射線治療の信頼性確保に不可欠な医学物理分野の研究者の育成を目指している。また、培養細胞や動物を用いてX線又は重粒子線の放射線照射実験を行い、細胞レベルや生体内に誘発されるさまざまな現象を解明し、より高度で効果的な治療を目指して研究を行っている。これらの研究に精通した放射線治療に関する生物研究者の育成もこの講座の重要な目的である。</p> <p><b>【キーワード】</b>            放射線治療、粒子線治療、重粒子線治療、医学物理、加速器、放射線生物学</p>
遺伝情報・発現学 （協力講座）	<p><b>【概要】</b>            本講座では、ゲノムが持っている遺伝情報の安定性や発現を制御する分子機構の障害が、生活習慣病、がん、老化、発生異常などに関与する仕組みを解明し、これらの診断・治療に貢献することを目的とする。特に、DNA損傷による遺伝子変異や組換え、DNAメチル化などを介する転写におけるエピゲノム制御に焦点を当てて、クロマチンにおける様々な分子の修飾や相互作用のダイナミクスが病態に果たす役割を、分子・細胞生物学、生化学、ゲノム科学、発生工学などの手法を用いて明らかにする。</p> <p><b>【キーワード】</b>            生活習慣病、がん、老化、個体発生異常、DNA損傷、変異、組換え、エピジェネティクス、エピゲノム</p>



◇環境病態制御系

講座（教育研究分野）	概 要
生 体 防 御 機 構 学	<p><b>【概 要】</b>            本講座では、非自己の物質の侵襲や、感染を受けた生体の防御機構の解明、感染を起こしている病原体の特性の追求、さらに、感染症に罹患した患者に対する先端的診断・治療を行う技術・能力の開発を目指して、生体防御と深い関わりのある造血系や免疫応答、さらには、生体内部環境の維持に必要な体液維持機構の解明を分子レベルで進め、これらの異常によってもたらされる疾病の研究を通じて先端的診断・治療に寄与する教育・研究を進める。</p> <p><b>【キーワード】</b>            HIV、ATL、バンコマイシン耐性腸球菌、薬剤耐性原虫感染、マラリアワクチン、国際協力、感染症予防治療、小児アレルギー性疾患、アレルギー性皮膚疾患、膠原病、リウマチ性疾患、自己免疫疾患、血液疾患、腎疾患</p>
社 会 環 境 医 療 学	<p><b>【概 要】</b>            本講座は、医学・医療の課題を社会環境の中で捉え、社会環境にアプローチすることによって問題解決を図っていくことを目指している。医学・医療に対する社会の要望・要請を解析し、医学・医療への展開や医学倫理規範の確立および先端研究を社会へ還元していくための学術的な基盤を確立する研究を行っている。6つの分野からなり、健康に影響を及ぼす社会・環境要因に関する疫学研究や、救急疾患の病態生理の解明と新たな治療法の開発に関する研究、障害が日常生活動作や社会生活に与える影響とその克服を目指した3次元動作解析装置や重心動揺計を駆使した臨床研究、インターネットを用いた遠隔医療、職場や家族で行うメタボリック症候群の予防対策、ライフスタイル設計、亜鉛補充による感染予防・がん予防などの微量元素の臨床疫学研究、医療現場における倫理問題解決のための方法的な基礎づけや予防医学の倫理問題、医療倫理に関わるメタ倫理学、自殺予防を目指した統計調査、健康や病など医学の根本概念の哲学的検討もまた研究の柱としている。</p> <p><b>【キーワード】</b>            予防医学、疫学、医療倫理学、医学哲学、総合医療学、プライマリケア、微量元素、リハビリテーション医学、3次元動作解析装置、救急医療学、救命処置法、医療情報学、遠隔医療</p>
生 体 情 報 学 (協力講座)	<p><b>【概要】</b>            癌、炎症性疾患、自己免疫疾患、新興・再興感染症、生活習慣病の発症や外的内的因子の影響による老化・変性は、細胞内シグナル伝達機構の不全に起因し、最終的には生体を構成する様々な細胞の正常な機能の破綻を伴う。したがって、細胞機能を制御するメカニズムの理解は、これら疾患の発症機構、老化変性疾患の理解には極めて重要となる。</p> <p>生体情報学分野では細胞の分化、増殖、運動、細胞死といった細胞の基本的な生命現象から、炎症、免疫、神経機能を始めとする高次生命現象を制御する機構を生理活性物質の機能と作用機構、とりわけ脂質性メディエーターやプロトンの機能や、蛋白質のリン酸化・脱リン酸化、ユビキチン化酵素の機能を切り口として解析し、その破綻としての病態の理解、ひいては研究成果を創薬に結びつけ、疾患の治療に応用することを目指している。</p> <p><b>【キーワード】</b>            細胞内シグナル伝達機構、生理活性物質、脂質性メディエーター、プロトン、炎症応答、蛋白質リン酸化・脱リン酸化、ユビキチン、NF-<math>\kappa</math>B</p>

# 出 願 書 類

## Application Documents

社会人入試用の書類（入学願書・履歴書、写真票・受験票、受験及び就学承諾書）は、巻末（ピンク色）の用紙を使用してください。

Be sure to use the pink forms attached to our Admission Guidelines' end as documents (Application form, Curriculum Vitae, Photograph Card, Examination Card, Written approval for taking examination and school attendance) for selection for working members of society.

平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻(博士課程)

入 学 願 書 (第2次)

2016 Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Doctoral Program)

Application Form (Secondary)

受験番号 Examinee's Number	※		
フリガナ 氏名 Name		性別 Sex	男・女 Male Female
生年月日 Birth Date	(西暦) A. D.	年 Year	月 Month
		日 Day	年齢 Age
志望する講座 及び専攻分野 Desired Subdivision and Major Field	講座 Subdivision		専攻分野 Major Field
	重粒子線医工連携コース履修希望の有無 Whether or not you desire to take the cooperative course on heavy ion medical engineering		有・無 Yes No
国籍 Nationality	(外国籍の者のみ記入) (Fill in the name of a country if you are a person of foreign nationality)		
現住所 (入試に関する確実な連絡先) Current Address (contact address for receiving information about entrance examination without fail)	〒 — Postal Code	TEL — 携帯 — Cell Phone — E-mail —	—
出身大学等 (学部等) University etc. graduated (Department etc.)	国立 National 公立 Public 私立 Private		
本人以外の入試に 関する連絡先(家族等) Contact address for exam other than your current address (such as your family address)	氏名 Name		続柄 Relationship
	現住所 Current Address		
履 歴 事 項 Personal History			
学歴 (Educational Background)	年 月 日入学～	年 月 日卒業	高等学校 (中等教育学校) Upper Secondary School (Secondary Educational School)
	Year Month Day (Admission)	Year Month Day (Graduation)	
	年 月 日入学～	年 月 日卒業	
	Year Month Day (Admission)	Year Month Day (Graduation)	
	年 月 日入学～	年 月 日卒業	
Year Month Day (Admission)	Year Month Day (Graduation)		
職歴 (Professional Background)	年 月 日～	年 月 日	
	Year Month Day	Year Month Day	
	年 月 日～	年 月 日	
	Year Month Day	Year Month Day	
	年 月 日～	年 月 日	
Year Month Day	Year Month Day		

〔記入上の注意〕

- 1 必要事項は、青又は黒のボールペンを用いて楷書で正確に記入してください。
- 2 有職者の方は、職歴欄に勤務先及び職業を詳細に記入してください。
- 3 現住所は、通知・照会等を確実に受けとることができる場所を記入してください。
- 4 ※欄は記入しないでください。
- 5 学歴欄には研究生、専攻生等の履歴も記入してください。

【Notes on filling in】

- 1 Fill in the above application form in the block style and accurately by using a blue or black ball-point pen.
- 2 Fill in your working place and occupation minutely if you are a working person.
- 3 Fill in the current address where notice and inquiry, etc. can be received without fail.
- 4 Do not fill in the "※box."
- 5 Fill in the "Educational Background" with your background such as research student, post-graduate student, etc.

切 り と り 線 (Perforated line)

# 履 歴 書 (Curriculum Vitae)

Educational background (学歴)

外国の学校を卒業又は卒業見込みの者は記入

The person who has graduated or will graduate from a school in foreign countries.

	Name and Address of School (学校名及び所在地)	Year and Month of Entrance and Completion (入学及び卒業年月)	Duration of Attendances (修学年数)	Diploma or Degree awarded, Major Subject, Skipped years/levels (学位・資格、専門科目、飛び級の状況)
Elementary Education (初等教育)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	
Elementary School (小学校)	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Secondary Education (中等教育)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	
Lower Secondary School (中学)	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Upper Secondary School (高校)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	
Higher Education (高等教育)	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	*-1
Undergraduate Level (大学)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	
Graduate Level (大学院)	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Total years of schooling mentioned above (以上を通算した全学校教育修学年数) As of April 1, 2016 (2016年4月1日現在)			_____ Years and _____ months (年) (月)	

Employment Record. Begin with the most recent one, if applicable. (職歴)

Name and Address of Employer (勤務先及び所在地)	Period of Employment (在職期間)	Position (役職名)	Type of Work (職務内容)
	From		
	To		
	From		
	To		

\* If the blank spaces above are not sufficient for the information required, please attach a separate sheet.  
(注) 上欄に書き切れない場合には、適当な別紙に記入して添付すること。

- Notes: 1. Exclude kindergarten education or nursery school. (幼稚園・保育所教育は含まれない。)
2. Preparatory education for university admission is included in upper secondary school. (いわゆる「大学予備教育」は中等教育に含まれる。)
3. If the applicant has passed the university entrance qualification examination, indicate this in the blank with \*-1.  
(「大学入学資格試験」に合格している場合には、その旨を\*-1欄に記入すること。)
4. Any school years or levels skipped should be indicated in the fourth column (Diploma or Degree awarded, Major Subject, Skipped years and levels). (Example: Graduated high school in two years, etc.)  
(いわゆる「飛び級」をしている場合には、その旨を該当する教育課程の「学位・資格、専門科目、飛び級の状況」欄に記載すること。  
(例: 高校3年次を飛び級により短期卒業))

日付 (Date)

出願者名前 (Name)

出願者署名 (Signature)

(※日本国内のみ使用可能)  
(※ The forms below are available only in Japan)

# 2016 Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Doctoral Program) Examination Fee Transfer Forms (Secondary)

## Notes:

- ① The payment must be made at a teller's window of your nearest bank as wire transfer using the below Examination Fee Transfer Forms issued by our University (the payment cannot be made at post office). You are not supposed to make the payment by using ATM (automatic teller machine), cell phone, or the Internet.
- ② Fill out the thick-bordered boxes by using a ball-point pen. (The forms written in pencil are unacceptable.)
- ③ A bank transfer fee will be borne by a person who pays the fee.
- ④ Confirm that the "Certificate of Transfer Receipt" provided (for being submitted to University) is sealed by financial institution and paste it on the "Sheet for Certificate of Transfer Receipt" and be sure to enclose it with the admission documents.
- ⑤ Make sure you keep the transfer receipt as your own duplicate with good care.

# 平成28年度群馬大学大学院医学系研究科 医科学専攻(博士課程) 検定料振込用紙 (第2次)

## 注意事項

- ① 振り込みは、下記の本学専用の検定料振込用紙を使用し、最寄りの金融機関の窓口から電信扱いで振り込んでください (ゆうちょ銀行からは振り込まないでください)。ATM (現金自動預払機)、携帯電話及びパソコン等からは振り込まないでください。
- ② 太枠の中をボールペンで御記入ください (鉛筆書きのものは不可)。
- ③ 振込手数料は振込人負担となります。
- ④ 添付用 (大学提出用) の「振込金受付証明書」に金融機関出納印が押してあることを確認し、『振込金受付証明書・検定料収納証明書貼付台紙』に貼付し出願書類に同封してください。
- ⑤ 振込金受取書は本人の控えとして、大切に保管しておいてください。

## 添付用 (大学提出用) 平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻(博士課程)検定料振込用(第2次) 振込金受付証明書

平成	年	月	日	円
				¥ 3 0 0 0 0
御受取人	東和銀行 前橋北支店 (普通) : 3169574 群馬銀行 笠町支店 (普通) : 1186984 三井住友銀行 前橋支店 (普通) : 5062657 おなまえ	群馬大学	群馬大学	
御依頼人	整理番号 7003 (フリガナ)	群馬大学	群馬大学	
学部等	群馬大学大学院医学系研究科 医科学専攻(博士課程)	群馬大学	群馬大学	
・振込金受付証明書・検定料 収納証明書貼付台紙に貼付し てください。				金融機関出納印
・金融機関の出納印のない場 合は無効となります。				
・金額を訂正したものは、鉛筆 書きのものは無効となります。 (取扱店→依頼人→大学)				

平成	年	月	日	円
				¥ 3 0 0 0 0
御受取人	東和銀行 前橋北支店 (普通) : 3169574 群馬銀行 笠町支店 (普通) : 1186984 三井住友銀行 前橋支店 (普通) : 5062657 おなまえ	群馬大学	群馬大学	
御依頼人	整理番号 7003 (フリガナ)	群馬大学	群馬大学	
備考				金融機関出納印
上記の金額正に受取りました。 (取扱店) 銀行 店				収入 印紙

○振込依頼書に記載日違等の不備がある場合には照会等のために振り込みが遅延することがあります。  
○やむを得ない事由による通信機器回線の障害によって振り込みが遅延することがあっても当行は責任を負いません。  
(銀行で切り離してください)

【志願者保管】(取扱店→依頼人)

## 振込依頼書 平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻(博士課程) 検定料振込用(第2次) 太枠内は必ず御記入ください

御依頼日	平成	年	月	日	電	信	報	手	数	料	科	目
振込先	東和銀行 前橋北支店 (普通) : 3169574 群馬銀行 笠町支店 (普通) : 1186984 三井住友銀行 前橋支店 (普通) : 5062657 (フリガナ) おなまえ						金額		¥ 3 0 0 0 0	円		
御受取人	群馬大学 (フリガナ) おなまえ	群馬大学	群馬大学	群馬大学	内	訳						
御依頼人	整理番号 7003 (フリガナ)	群馬大学	群馬大学	群馬大学	出納印又は振替印							
*取引銀行へのお願い 御依頼人名の前に整理番号を必ず打電してください。 (取扱店保管)												

○太枠の中だけボールペンで御記入ください。  
○ATM(現金自動預払機)は御用しなさい。  
○振込手数料は御依頼人負担となります。

受験番号 ※

# 平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻（博士課程） 振込金受付証明書・検定料収納証明書貼付台紙（第2次）

1. 金融機関からの支払い

2. コンビニエンスストアでの支払い

3. クレジットカードでの支払い

『振込金受付証明書』

『検定料収納証明書』

貼付欄

貼付欄

ここに貼付する

- 出願時において国費外国人留学生（日本政府）である者  
（該当者は○をつけてください。検定料は不要です。）
- 東日本大震災及び風水害等の災害罹災者（検定料免除申請者）である者  
（該当者は○をつけてください。検定料は不要です。）

◆次のいずれかの方法により支払ってください。

1. 金融機関（ゆうちょ銀行を除く）からの支払い

- (1) 本募集要項に添付してある検定料振込用紙（様式2）により、所定の金額を必ず金融機関窓口から振り込み、「振込金受付証明書（大学提出用）」を受領してください。なお、振込手数料は振込人の負担となりますので、留意してください。
- (2) 「振込金受付証明書（大学提出用）」を本台紙の所定の欄に貼り付けてください。
- (3) 振込金受取書は本人の控えとして、大切に保管しておいてください。
- (4) 振込取扱期間 平成28年1月4日（月）から1月18日（月）15時まで
- (5) 金融機関出納印のないもの、金額を訂正したもの及び鉛筆書きのものは無効になります。また、ATM（現金自動預払機）、携帯電話、パソコン等からは、振り込まないでください。

2. コンビニエンスストアでの支払い（パソコンやスマートフォン等のある環境で御利用ください）

- (1) 20頁「コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料支払方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。
- (2) 支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、本台紙の所定の欄に貼り付けてください。
- (3) 支払期間 平成28年1月4日（月）から1月18日（月）15時まで（「Webサイトでの申込み」は、支払期間終了30分前まで）

3. クレジットカードでの支払い（パソコンやスマートフォン等、プリンタのある環境で御利用ください）

- (1) 20頁「コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料支払方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。
- (2) 支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、本台紙の所定の欄に貼り付けてください。
- (3) 支払期間 平成28年1月4日（月）から1月18日（月）15時まで

※英文は裏面を御覧ください  
English reference, please turn over.



# 2016 Course of Medical Science in Graduate School of Medicine, Gunma University (Doctoral Program) Sheet for Certificate of Transfer Receipt (Secondary)

## 1. Payment at bank

Certificate of Transfer Receipt

Please paste “Certificate of  
Transfer Receipt” here.

## 2. Payment at Convenience Store

## 3. Payment by Credit card

Certificate of Payment

Please paste “Certificate of Payment” above.

If you are receiving the Japanese Government (MEXT) Scholarship at the time of application, the examination fee payment is not required. Please submit the document certifying that you are the recipient of the scholarship.

I am receiving the Japanese Government (MEXT) Scholarship at the time of application. (Fill in a circle in the square. The recipient of the scholarship doesn't have to pay the examination fee.)

I am the sufferer from Great East Japan earthquake and applying for exemption of the examination fee. (Fill in a circle in the square. The applicant doesn't have to pay the examination fee.)

Please select one from the following four payment methods.

### 1. Payment at a bank in Japan (the payment cannot be made at post office).

- (1) The examination fee transfer form [Form 2] provided must be used and the payment should be made at a teller's window of your nearest bank. Bank transfer fees are chargeable on the person who pays the fees.
- (2) Confirm that the “Certificate of Transfer Receipt” is sealed by the bank (financial institution) and paste it on the prescribed place in the “Sheet for Certificate of Transfer Receipt”.
- (3) The transfer payment receipt should be kept with good care as your own duplicate.
- (4) Transfer payment period: January 4 (Mon.) to 3:00 p.m. (Japan time) of January 18 (Mon.), 2016.
- (5) We do not accept the “Certificate of Transfer Receipt” without a seal by financial institution, one with the amended amount of money, or one written with a pencil. Payment by using ATM (Automated Teller Machine), cell phone or personal computer should not be made.

### 2. Payment at a convenience store (make sure that you have a personal computer or cell phone with you).

- (1) Refer to the page 45 when you pay at a convenience store. Payment commissions are chargeable on the person who pays the fees.
- (2) After payment, receive the “Application Fee Statement”, detach the “Certificate of Payment” (receipt) portion from it, and paste it on the prescribed place in the “Sheet for Certificate of Transfer Receipt”.
- (3) Payment period: January 4 (Mon.) to 3:00 p.m. (Japan time) of January 18 (Mon.), 2016. When you make payment via the web site, you have to pay 30 minutes before the end of payment period.

### 3. Payment by credit card (make sure that you have a personal computer or cell phone connected to a printer with A4 paper with you).

- (1) Refer to the page 45 when you pay by credit card. Payment commissions are chargeable on the person who pays the fees.
- (2) After payment, print the “Application Fee Statement”, detach the “Certificate of Payment” (receipt) portion from it, and paste it on the prescribed place in the “Sheet for Certificate of Transfer Receipt”.
- (3) Payment period: January 4 (Mon.) to 3:00 p.m. (Japan time) of January 18 (Mon.), 2016.



切

様式 4  
(Form-4)

平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医学専攻(博士課程)  
2016 Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine,  
Gunma University (Doctoral Program)

写真票 (第2次) Photograph Card (Secondary)

受験番号 Examinee's Number	※
フリガナ	
氏名 Name	
志望講座 Desired Subdivision	
志望専攻分野 Desired Major Field	

写真  
Photograph

(全体にのりを付けて貼ってください)  
1. タテ 4 cm、ヨコ 3 cm  
上半身脱帽、正面向、出願  
前3カ月以内に半身撮影した  
もの。  
2. 写真の裏面へ氏名を記入し  
て貼ってください。  
(Paste the photograph over this column)  
1. L 4 cm × W 3 cm  
Waist-up, full-face and  
uncovered head  
Taken within three month  
prior to the application  
2. Write your name on the back  
of the photograph and paste it.

と

様式 5  
(Form-5)

平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医学専攻(博士課程)  
2016 Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine,  
Gunma University (Doctoral Program)

受験票 (第2次) Examination Card (Secondary)

受験番号 Examinee's Number	※
フリガナ	
氏名 Name	
志望講座 Desired Subdivision	
志望専攻分野 Desired Major Field	

[受験上の注意]

1. 受験者は、必ず受験票を携帯してください。
2. 受験者は、試験開始30分前(9時30分)までに試験室に集合してください。
3. 試験室では受験番号と同じ番号の席に着席し、受験票を机上右上隅に置いてください。
4. 試験開始後30分以内の遅刻は認めませんが、試験時間の延長は認めません。
5. その他、受験に関する細部の注意事項は、試験室において指示されます。

[Notes when taking the examination]

1. Examinee must carry his/her examination card.
2. Examinees must assemble in the examination room by up to 30 minutes (by 9:30 a.m.) before the start of the examination.
3. In the examination room, sit at the seat which your examinee's number is posted on and place your examination card on the top right corner of the desk.
4. Lateness within 30 minutes after the start of the examination will be accepted, but the test time shall not be extended.
5. Other detailed notes about the examination will be directed at the examination room.

(Perforated line)

[記入上の注意]

1. 必要事項は、青又は黒のボールペンをを用いて楷書で正確に記入してください。
2. ※印欄は記入しないでください。

[Notes when filling in the cards]

1. Necessary matters must be filled in accurately and in the block style by using a blue or black ball-point pen.
2. Do not fill in the "※ box."

切

り

と

り

線

(Perforated line)

切 り と ら な い で く だ さ い (Don't cut off here.)

## 受験承諾書 Written approval for taking examination

氏名 (Name) \_\_\_\_\_

生年月日 (Birth Date) \_\_\_\_\_  
(西暦) (A. D.) 年 (Year) 月 (Month) 日生 (Day)

職名 (Official Title) \_\_\_\_\_

上記の者が、平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻（博士課程）一般入試の入学試験を受験することを承諾します。

I approve of the above person's taking the entrance examination for Entering Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Doctoral Program) in 2016 for selection for general selection.

年 月 日  
Year Month Day

群馬大学長 殿  
To President of Gunma University

所属長又は任命権者 \_\_\_\_\_ 職印  
Supervisor or Appointer \_\_\_\_\_ Official Seal

所属機関 \_\_\_\_\_  
Institution the Examinee Belongs to

所在地 \_\_\_\_\_  
Address of the Institution

電話番号 \_\_\_\_\_  
Telephone Number

切  
り  
と  
り  
線  
(Perforated line)

重粒子線医工学グローバルリーダー養成プログラム志願書  
(重粒子線医工連携コース履修願)

Application form for Program for Cultivating Global Leaders in Heavy Ion Therapeutics and Engineering  
(Application for taking the cooperative course on heavy ion medical engineering)

群馬大学大学院医学系研究科長 殿  
To Dean of the Gunma University Graduate School of Medicine

年 月 日  
Year Month Day

フリガナ	
志願者氏名 Applicant's name	⑩ Signature
奨励金受給希望の有無* Whether or not you desire to receive the stipend	有・無 Yes / No
研究目的・内容及びその意義 (Purpose, content, and meaning of research)	
奨励金を必要とする理由 (Reason for the need of the stipend)	

\*特別研究員事業等、他の給付型経費の受給及び恒常的な所得を受けている者は対象としない。  
The applicant who currently receives or will receive JSPS Research Fellowship for Young Scientists or any other benefits, or who currently receives or will receive constant income is not eligible to apply for this stipend.  
\*奨励金を受給した場合は、学年・氏名を公表します。  
The grade and the name of the recipient will be announced.

切  
り  
と  
り  
線  
(Perforated line)

群馬大学長 殿  
To President of Gunma University

年 月 日  
Year Month Day

氏 名 (Name)

生年月日 (Birth Date) (西暦) 年 月 日生  
A.D. Year Month Day

現住所 (Current Address)

郵便番号 (Postal Code)

電話番号 (TEL)

E-mail

### 入学資格審査申請書 (Application for the screening of admission requirements)

私は、平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻(博士課程)入学試験を受験したいので、下記により入学資格審査をお願いします。

記

- 該当する入学資格審査  
次のいずれに該当するか(社会人入試については(1)と(3)のみ)について、当該項目の番号を○で囲んでください。
  - 文部科学大臣の指定した者(昭和30年文部省告示第39号)  
大学(医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程を除く。)を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者(平成28年3月31日までに2年以上研究に従事する見込みの者を含む。)で、本大学院において、当該研究の成果等により、大学の医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めたもの
  - 学校教育法(昭和22年法律第26号)第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者(医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する課程に限る。)であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
  - 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学(医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程)を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成28年3月31日までに24歳に達するもの
- 希望する専攻分野名 ( )
- 添付書類  
本申請書に添付した書類の番号を○で囲んでください。
  - 上記(1)の該当者  
ア 研究歴証明書(本要項添付の用紙(様式9)によります。)  
イ 医学・医療に関する研究業績(論文等)  
ウ 前項の研究業績を得るために従事した研究機関の概要  
エ 志望専攻分野の指導教員の推薦書(様式自由)  
オ 最終学校の卒業又は修了証明書  
カ 最終学校の成績証明書  
キ その他の書類 ( )
  - 上記(2)の該当者  
ア 成績証明書  
(出身大学及び大学院の長が作成し、厳封したもの。)  
イ 在学証明書  
(在学年次が明記されているもの。)  
ウ 研究業績がある場合は、その業績(論文等)  
エ その他の書類 ( )
  - 上記(3)の該当者  
ア 研究歴証明書(本要項添付の用紙(様式9)によります。)  
イ 修士論文に相当する研究の業績(論文等)  
ウ 前項の研究業績を得るために従事した研究機関の概要  
エ 最終学校の卒業又は修了証明書  
オ 最終学校の成績証明書  
カ その他の書類 ( )

裏面の履歴書も記入すること

I wish to take the entrance examination for Entering Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University in 2016 and request the screening of admission requirements under the following conditions.

- Description
- The screening of admission requirements that fall under the applicant.  
Circle the number of the appropriate items if one of the following is applicable to the applicant (Only (1) or (3) for selection for working members of society).
    - A person designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Japan. (Notification No. 39 of the Ministry of Education, 1955)  
A person who has graduated from a university (excluding the course to study medical science or dental science, or a 6-year course in pharmaceutical science or veterinary science), or a person who has been engaged in research for 2 years or longer at university or institute, etc. after having completed 16 years of a school education in a foreign country (including a person who will engage in research for 2 years or longer by March 31, 2016), in addition to the above-described premises, a person who has been recognized by our Graduate School as having academic ability equivalent or superior to a university graduate who has completed the course in medical science, dental science, pharmaceutical science, or veterinary science based on the said research's results etc.
    - A person who entered a graduate school other than our Graduate School (limited to the course to study medical science, dental science, pharmaceutical science, or veterinary science) based on the provisions of Article 102-2 of the School Education Act (Act No. 26 of 1947) and who has been recognized by our Graduate School as having academic abilities appropriate for receiving graduate school education.
    - A person who has been recognized by our Graduate School as having academic abilities equivalent or superior to a person who has graduated a university (which has a course in medical science or dental science, or a 6-year course in pharmaceutical science or veterinary science) based on the results of individual examination of the applicant's qualifications, and who will be 24 years of age by March 31, 2016.
  - Desired Major Field ( )
  - Attached documents  
Circle the number of the document attached to this application form.
    - Applicant who falls under the above (1).
      - Certificate of Research Activities (The form attached to our admission guidelines must be used. [Form-9])
      - Research achievements in medicine and medical treatment (Papers etc.)
      - Profile of the research institute to which the applicant has belonged to in order to produce the above research achievements.
      - Letter of recommendation prepared by the supervisor of the major field of your choice (form: free)
      - Graduation Certificate or Completion Certificate issued by the final educational establishment from which the applicant graduated.
      - Academic transcript issued by the final educational establishment from which the applicant graduated.
      - Other documents ( )
    - Applicant who falls under the above (2).
      - Academic transcript (issued by the presidents of the university and the graduate school from which you graduated, and sealed tightly.)
      - Student registration certificate (in which the applicant's enrolled period is specified)
      - Papers etc. on the research achievements, if any.
      - Other documents ( )
    - Applicant who falls under the above (3).
      - Certificate of Research Activities (The form attached to our admission guidelines must be used. [Form-9])
      - Research achievements equivalent to master's thesis (Papers etc.)
      - Profile of the research institute to which the applicant has belonged in order to produce the above research achievements.
      - Graduation Certificate or Completion Certificate issued by the final educational establishment from which the applicant graduated.
      - Academic transcript issued by the final educational establishment from which the applicant graduated.
      - Other documents ( )

Fill in the curriculum vitae overleaf.

# 履 歴 書 (Curriculum Vitae)

## Educational background (学歴)

	Name and Address of School (学校名及び所在地)	Year and Month of Entrance and Completion (入学及び卒業年月)	Duration of Attendances (修学年数)	Diploma or Degree awarded, Major Subject, Skipped years/levels (学位・資格、専門科目、飛び級の状況)
Elementary Education (初等教育)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	
Elementary School (小学校)	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Secondary Education (中等教育)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	
Lower Secondary School (中学)	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Upper Secondary School (高校)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	
	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Higher Education (高等教育)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	*-1
Undergraduate Level (大学)	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Graduate Level (大学院)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	
	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Total years of schooling mentioned above (以上を通算した全学校教育修学年数) As of April 1, 2016 (2016年4月1日現在)			_____ Years and _____ months (年) (月)	

## Employment Record. Begin with the most recent one, if applicable. (職歴)

Name and Address of Employer (勤務先及び所在地)	Period of Employment (在職期間)	Position (役職名)	Type of Work (職務内容)
	From		
	To		
	From		
	To		

\* If the blank spaces above are not sufficient for the information required, please attach a separate sheet.  
 ((注) 上欄に書き切れない場合には、適当な別紙に記入して添付すること。)

- Notes: 1. Exclude kindergarten education or nursery school. (幼稚園・保育所教育は含まれない。)
2. Preparatory education for university admission is included in upper secondary school. (いわゆる「大学予備教育」は中等教育に含まれる。)
3. If the applicant has passed the university entrance qualification examination, indicate this in the blank with \*-1.  
 (「大学入学資格試験」に合格している場合には、その旨を\*-1欄に記入すること。)
4. Any school years or levels skipped should be indicated in the fourth column (Diploma or Degree awarded, Major Subject, Skipped years and levels). (Example: Graduated high school in two years, etc.)  
 (いわゆる「飛び級」をしている場合には、その旨を該当する教育課程の「学位・資格、専門科目、飛び級の状況」欄に記載すること。  
 (例: 高校3年次を飛び級により短期卒業))

日付 (Date) \_\_\_\_\_

出願者名前 (Name) \_\_\_\_\_

出願者署名 (Signature) \_\_\_\_\_



# 研究歴証明書

## Certificate of Research Activities

国籍 (Nationality) : \_\_\_\_\_  
氏名 (Name) : \_\_\_\_\_  
生年月日 (Birth Date) : \_\_\_\_\_

上記の者は、下記のとおり研究歴を有することを証明する。

This is to certify that the above person has been engaged in the research activities as follows.

### 記 (The Description)

在職した機関、部局名及び身分 (Institution and Division which he/she has been engaged in and Status)	
研究期間 (Duration of Research)	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 か月間) From : _____ to : _____ = ( _____ ) (Day) (Month) (Year) (Day) (Month) (Year) (Year) (Month)
研究題目及び研究内容 (Title and Outline of Research)	
指導教員 職・氏名 (Name and Position of Academic Advisor)	

年月日 (Date) :

署名 (Signature) : \_\_\_\_\_  
氏名 (Name) : \_\_\_\_\_  
職名 (Title of Position) : \_\_\_\_\_  
機関名 (Institution) : \_\_\_\_\_  
所在地 (Address of Institution) : \_\_\_\_\_

(注) 証明者は、機関の長等(例えば、学長又は学部長等)とします。ただし、本学出身者(在学者を含む)についての証明者は指導教員でもかまいません。  
Note: A certifier shall be a head (e.g., President, Dean, or Director, etc.) of an organization. However, in the case of certifying a research history of our university graduate (including a student enrolled in our university), a supervisor may also serve as a certifier.

切  
り  
と  
り  
線  
(Perforated line)

# 宛 名 票

## Name and Address Card

- ◎ 志願者は本票を学生募集要項記載の出願書類と一緒に必ず提出してください。
- ◎ 楷書で丁寧に記入してください。
- ◎ 切りとり線で切り離して、そのまま提出してください。  
(ホームページから用紙を入手した方は、そのまま記入してください。)

入試に関する確実な受信場所を記入してください。  
場所がアパート、団地等の場合は「様方」の欄にアパート、団地名等記入してください。  
※欄は記入しないでください。

◎Applicant must submit this card with the application documents mentioned in the Admission Guidelines.

◎Fill in this card neatly and in the block style.

◎Detach the sheet on the perforated line and submit it.

(If you obtained the form from the homepage, fill in it.)

Fill in the place for receiving information about entrance examination without fail.

If the above place indicates a flat or a housing complex, etc., fill in the name of a flat or a housing complex, etc. in the "c/o box".

Do not fill in the "※box."

切  
り  
と  
り  
り  
線  
(Perforated line)

受験番号 Examinee's Number
※

左欄に、郵便番号、住所、氏名  
を記入してください。

Fill in postal code, current address  
and name in the left column.

□□□ - □□□□	
Mr. / Ms.	様方 c/o 様

受験番号 Examinee's Number
※

左欄に、郵便番号、住所、氏名  
を記入してください。

Fill in postal code, current address  
and name in the left column.

□□□ - □□□□	
Mr. / Ms.	様方 c/o 様

# 社会人入試用出願書類

## The application documents for selection for working members of society

入学願書・履歴書 Application Form and Curriculum Vitae

写真票・受験票 Photograph Card and Examination Card

受験及び就学承諾書 Written approval for taking examination  
and school attendance

このほかに必要な出願書類（研究歴証明書等）については、一般入試の書類を使用してください。

Use the documents for general selection as the necessary application documents (Certificate of Research Activities etc.) except the above documents.

平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻(博士課程)

入 学 願 書 (第2次)

2016 Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Doctoral Program)

Application Form (Secondary)

受験番号 Examinee's Number	※					
フリガナ 氏名 Name				性別 Sex	男・女 Male Female	
生年月日 Birth Date	(西暦) A. D.	年 Year	月 Month	日 Day	年齢 Age	歳 Age
志望する講座 及び専攻分野 Desired Subdivision and Major Field	講座 Subdivision				専攻分野 Major Field	
	重粒子線医工連携コース履修希望の有無 Whether or not you desire to take the cooperative course on heavy ion medical engineering				有・無 Yes No	
国籍 Nationality	(外国籍の者のみ記入) (Fill in the name of a country if you are a person of foreign nationality)					
現住所 (入試に関する確実な連絡先) Current Address (contact address for receiving information about entrance examination without fail)	〒	—	TEL	—	—	
	Postal Code		携帯 Cell Phone	—	—	
			E-mail			
出身大学等 (学部等) University etc. graduated (Department etc.)	国立 National 公立 Public 私立 Private					
本人以外の入試に 関する連絡先(家族等) Contact address for exam other than your current address (such as your family address)	氏名 Name			続柄 Relationship		
	現住所 Current Address					
勤務先 Office				職名 Official Title		
勤務先所在地等 Office Address	〒	—	TEL	—	—	
	Postal Code					
履 歴 事 項 Personal History						
学歴 (Educational Background)	年 月 日入学～ 年 月 日卒業 Year Month Day (Admission) Year Month Day (Graduation)	高等学校 (中等教育学校) Upper Secondary School (Secondary Educational School)				
	年 月 日入学～ 年 月 日卒業 Year Month Day (Admission) Year Month Day (Graduation)					
	年 月 日入学～ 年 月 日卒業 Year Month Day (Admission) Year Month Day (Graduation)					
	年 月 日入学～ 年 月 日卒業 Year Month Day (Admission) Year Month Day (Graduation)					
	年 月 日入学～ 年 月 日卒業 Year Month Day (Admission) Year Month Day (Graduation)					
職歴 (Professional Background)	年 月 日～ 年 月 日 Year Month Day Year Month Day					
	年 月 日～ 年 月 日 Year Month Day Year Month Day					
	年 月 日～ 年 月 日 Year Month Day Year Month Day					
	年 月 日～ 年 月 日 Year Month Day Year Month Day					
	年 月 日～ 年 月 日 Year Month Day Year Month Day					

【記入上の注意】

- 必要事項は、青又は黒のボールペンを用いて楷書で正確に記入してください。
- 職歴欄に、勤務先及び職業を詳細に記入してください。
- 現住所は、通知・照会等を確実に受けとることができる場所を記入してください。
- ※欄は記入しないでください。
- 学歴欄には研究生、専攻生等の履歴も記入してください。

【Notes on filling in】

- Fill in the above application form in the block style and accurately by using a blue or black ball-point pen.
- Fill in your working place and occupation minutely.
- Fill in the current address where notice and inquiry, etc. can be received without fail.
- Do not fill in the "※ box."
- Fill in the "Educational Background box" with your background such as research student, post-graduate student, etc.

# 履 歴 書 (Curriculum Vitae)

Educational background (学歴)

外国の学校を卒業又は卒業見込みの者は記入

The person who has graduated or will graduate from a school in foreign countries.

	Name and Address of School (学校名及び所在地)	Year and Month of Entrance and Completion (入学及び卒業年月)	Duration of Attendances (修学年数)	Diploma or Degree awarded, Major Subject, Skipped years/levels (学位・資格、専門科目、飛び級の状況)
Elementary Education (初等教育)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	
Elementary School (小学校)	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Secondary Education (中等教育)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	
Lower Secondary School (中学)	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Upper Secondary School (高校)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	
	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Higher Education (高等教育)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	*-1
Undergraduate Level (大学)	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Graduate Level (大学院)	Name (学校名)	From (入学)	Years (年)	
	Address (所在地)	To (卒業)	and months (月)	
Total years of schooling mentioned above (以上を通算した全学校教育修学年数) As of April 1, 2016 (2016年4月1日現在)			_____ Years and _____ months (年) (月)	

Employment Record. Begin with the most recent one, if applicable. (職歴)

Name and Address of Employer (勤務先及び所在地)	Period of Employment (在職期間)	Position (役職名)	Type of Work (職務内容)
	From		
	To		
	From		
	To		

\* If the blank spaces above are not sufficient for the information required, please attach a separate sheet.  
(注) 上欄に書き切れない場合には、適当な別紙に記入して添付すること。

- Notes: 1. Exclude kindergarten education or nursery school. (幼稚園・保育所教育は含まれない。)
2. Preparatory education for university admission is included in upper secondary school. (いわゆる「大学予備教育」は中等教育に含まれる。)
3. If the applicant has passed the university entrance qualification examination, indicate this in the blank with \*-1.  
(「大学入学資格試験」に合格している場合には、その旨を\*-1欄に記入すること。)
4. Any school years or levels skipped should be indicated in the fourth column (Diploma or Degree awarded, Major Subject, Skipped years and levels). (Example: Graduated high school in two years, etc.)  
(いわゆる「飛び級」をしている場合には、その旨を該当する教育課程の「学位・資格、専門科目、飛び級の状況」欄に記載すること。  
(例: 高校3年次を飛び級により短期卒業))

日付 (Date)

出願者名前 (Name)

出願者署名 (Signature)



切

と

り

線

(Perforated line)

(社会人入試用 For selection for working members of society)  
 平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻(博士課程) 様式 12  
 2016 Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine,  
 Gunma University (Doctoral Program)

写真票 (第2次) Photograph Card (Secondary)

受験番号 Examinee's Number	※
フリガナ	
氏名 Name	
志望講座 Desired Subdivision	
志望専攻分野 Desired Major Field	

写真  
Photograph

(全体にのりを付けて貼ってください)  
 1. タテ 4 cm、ヨコ 3 cm  
 上半身脱帽、正面向、出願  
 前3カ月以内に半身撮影した  
 もの。  
 2. 写真の裏面へ氏名を記入し  
 て貼ってください。  
 (Paste the photograph over this column)  
 1. L 4 cm × W 3 cm  
 Waist-up, full-face and  
 uncovered head  
 Taken within three month  
 prior to the application  
 2. Write your name on the back  
 of the photograph and paste it.

切りとらないでください (Don't cut off here.)

(社会人入試用 For selection for working members of society)  
 平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻(博士課程) 様式13  
 2016 Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine,  
 Gunma University (Doctoral Program)

受験票 (第2次) Examination Card (Secondary)

受験番号 Examinee's Number	※
フリガナ	
氏名 Name	
志望講座 Desired Subdivision	
志望専攻分野 Desired Major Field	

[受験上の注意]

1. 受験者は、必ず受験票を携帯してください。
2. 受験者は、試験開始30分前(9時30分)までに試験室に集合してください。
3. 試験室では受験番号と同じ番号の席に着席し、受験票を机上右上隅に置いてください。
4. 試験開始後30分以内の遅刻は認めませんが、試験時間の延長は認めません。
5. その他、受験に関する細部の注意事項は、試験室において指示されます。

[Notes when taking the examination]

1. Examinee must carry his/her examination card.
2. Examinees must assemble in the examination room by up to 30 minutes (by 9:30 a.m.) before the start of the examination.
3. In the examination room, sit at the seat which your examinee's number is posted on and place your examination card on the top right corner of the desk.
4. Lateness within 30 minutes after the start of the examination will be accepted, but the test time shall not be extended.
5. Other detailed notes about the examination will be directed at the examination room.

切

り

と

り

線

(Perforated line)

## 受験及び就学承諾書

### Written approval for taking examination and school attendance

氏名 (Name) \_\_\_\_\_

生年月日 (Birth Date) \_\_\_\_\_  
(西暦) (A. D.) 年 (Year) 月 (Month) 日生 (Day)

職名 (Official Title) \_\_\_\_\_

上記の者が、平成28年度群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻(博士課程)社会人入試の入学試験を受験することを承諾します。

なお、本人が貴大学院医学系研究科に入学した場合は、在職のまま就学することを承諾します。

I approve of the above person's taking the entrance examination for Entering Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University (Doctoral Program) in 2016 for selection for working members of society.

Additionally, I approve of his/her school attendance while holding office when he/she enters Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine, Gunma University.

年 月 日  
Year Month Day

群馬大学長 殿  
To President of Gunma University

所属長又は任命権者 \_\_\_\_\_ 職印  
Supervisor or Appointer \_\_\_\_\_ Official Seal

所属機関 \_\_\_\_\_  
Institution the Examinee Belongs to

所在地 \_\_\_\_\_  
Address of the Institution

電話番号 \_\_\_\_\_  
Telephone Number



周囲は群馬県の象徴である名勝赤城、榛名、妙義の上毛三山を浮彫りさせて大学を囲み、群馬大学の象徴としています。

The above design of “大學 (kanji for university, called ‘daigaku’)” surrounded by the famous picturesque view of three carved mountains which comprise Mt. Akagi, Mt. Haruna, and Mt. Myogi and are called JOMO SANZAN symbolizing Gunma Prefecture is the emblem of Gunma University.